京城日報

百濟國都の位置(五)
松島惇

三國史記の百濟史溫祚十三年紀に曰く、王都の老嫗化して男となる。五虎城に入る。王母薨ず年六十一歳。夏五月、王臣下に謂つて曰く國家東に樂浪あり北に靺鞨あり疆境を侵軼し少くも寧日なし。況今妖祥屢見はれ國母養を棄て勢自ら安んぜず。必ず將に國を遷さんとす。予昨出でゝ漢水の南を巡觀するに土壤膏腴なり。宜しく彼れに都し以て久安の計を圖るべし。秋七月漢山の下に就き柵を立て慰禮の民戸を移す。

右の『國家東に樂浪あり北に靺鞨あり』は東と北とを取り違へてゐるやうに思ふ。靺鞨は江原道方面にあたり、樂浪は臨津江附近から平安北道に亘る地名で、漢族の占據した所である。從つて靺鞨は百濟の東に當り樂浪は其北に當つてゐる。多分謄寫の際又は印刷に誤つて東と北とを顚倒したものであらう。白鳥博士が此の東と北との誤謬によつて三國史記の百濟上代の記事は歷史的事實にあらずと斷ぜらるゝのは聊か早計である。

溫祚八年紀には『靺鞨三千來つて慰禮城を圍む』と見え、同十七年紀には『樂浪來り侵して慰禮城を焚く』とある如く、北東より樂浪靺鞨に侵入せらるゝ爲め都を南漢山の下に移したもので、是れ慰禮城が漢水の北にあつた事を證明するものである。

溫祚四十一年紀に『漢水の東北の部落の人、年十五歳已上を發し慰禮城を修營す』とあるが、漢水東北より人を徵發して修營に當らしめたのも慰禮城が漢水の北にあつた一證とすることが出來る。若し慰禮城が漢水の南にあるならば漢水南方の人民をして修營に當らしむべきである。何を苦しんで遠方の東北部落から態々漢水を渉つて修營に從事せしむることをすべきや。僅に考へ得られぬことではないか。

以上述べた所で、慰禮城が漢水の北に在つたことは既に確證を得たが、然らば其慰禮城の所在地たる北漢山の形勝は如何であるか。今少しく實地と照し合せて此點を論究する必要がある。

予は是迄既に數回北漢山を訪問したが孰れも四五年以前の事であつて百濟古都の位置を研究する爲めではなかつた。それで本年三月と五月と二回登山し、今を距る千九百四十年前の百濟の初祖溫祚になつた氣で山河の形勝を査察した。頂上に立つて回顧すれば今も尚彷彿溫祚の十臣が述べたやうに『北は漢水を帶び東は高岳(南漢山)に據り南は沃澤(露梁)に臨み西は大海(仁川灣)を阻つ』もので、之に對して一點の非難すべき所はない。

副總理三人男
水野、前田、岡野

◇ちよつと前觸をつけて本論に入るとしよう。時は原敬君が始めて政友會內閣を組織した頃のこと、內務大臣を當て込んだ元田肇君、案に相違の留守居役に悄氣かへり、どこかの溫泉に行つて閑々の御仕舞へ藏くぞ見えたが、或人慰めて曰く『あなたは副總裁とも云ふべき人だから總裁が留守居役にしたのでせう』と、根が正直の元田君、その一言に氣を取り直して、毎日本部に詰めかけ副總裁氣どりで納まつてたは有名な話である。

◇名聲に馴りこむことが出來るやうに定まつた役なら別に問題も起らんが、『副』なんとか云ふ役は得て自惚のものが現れ易い又側からも難して嬉しがらせを云ふ……所で、現內閣には副總理と稱へらるゝのが三人ある。曰く水野、曰く前田、曰く岡野。副總理は一人でなければならぬと云ふ道理がなく、又內閣官制に規定がある譯でもないから、何人でも差支へないが、九人の閣僚に對して三人の副總理は多過ぎると思ふが何うだらう。

◇人物の如何を暫らく見ないで、椅子のみから觀察すると、內務大臣は最も重要視される。その椅子に水野君が遙々朝鮮から來て掘り、あれやこれやと采配を振つたので、忽ち副總理に推され、自分も其氣取りで居る。之に對して前田君、現內閣は研究會に基礎を置いてるのだから同會との連絡を保たなければ何にも仕事は出來るものではない。だから研究會の領袖たる副總理でなければならぬと云ふ理窟で、閣議後の午餐會など加藤首相のきはに寄くさうだ。岡野君は議會家だからそんな氣振は見せぬが、他の閣僚が敬服して副總理に祭りあげてる。加藤首相もまたチョイ／＼相談するやうだ。

◇近く撰擧闘爭から續いて議會が開かれ政界多事となるのであるが、果して誰が眞の副總理三人のうち、及第するやら。(桐渓山人)

言論界

平和克復四周年
(東朝) 五年に亘つた歐洲大戰は七百三十萬の人命を殺し四千億圓の巨費を費し、終了後四年を經たる今日猶歐洲大陸を擧げて混沌の裡に在らしめて居る。曾て英國あたりでは『平和の爲めの戰爭』『民主政治を擁護する爲めの戰爭』などと同戰爭を謳歌したが、其希望は容易に實現せざるのみか、現下の土耳其問題、伊太利の新アルバニア策、フイウメ策及露國對西歐の關係などに照して其失敗を明白に語つて居る。戰爭は一大罪惡である。其遺す所は破壞と混亂と窮乏とを齎らするに過ぎぬ。眞に世界平和を翹望するものは平和主義、平和手段に依つて常久的平和を確保するの途を講ずるの外ない。吾人は此平和四周年の好機に於て、我國民に對し、戰爭の慘禍を回想し、平和主義の爲めに努力する決心を堅めんことを希望する。

國威に關する問題
【ジャパンタイムス】新移民法、排日土地法等が定まつて、米國の政界稍閑散になると共に、彼等は再び日本人排斥を始めて來た。それは所謂紳士協約なるものを破棄し、今後は米國だけの自由意志で絶對的に日本移民の入國を禁ずる事を目的とするもので明かに日本を侮辱し國際禮讓を無視するものである。此運動は、下院のアーサー、フリー上院のショートリッヂ等の排日派の激烈な運動によつて國民間に非常なる勢力を得、次の議會に於て下院を通過すべき事は殆ど明白となつた。從來排日運動の起る毎に我外務省は海外の領事公使等をして關係各國政府や米國上院議員に泣付き以て纔に表面を糊塗するだけであつた。然るに今度の形勢は決して斯の如き微溫的な手段を弄する事を許さぬものがある。之れ實に日本の威嚴に拘る問題である。日本移民の運命のみではない、外務省は國民の輿論を背景とし飽迄米人の不遜を懲らさねばならぬ。

資金流水の如し
【中外商業】各定期市場に於ける資金の流れは一般財界の反動的不振と共に痛く涸れて居るが、就中株式市場に於ける資金の涸れ方は一層甚しい觀である。斯く株式資金は涸渇して居るが、近來公債社債の募集は頻々たるに拘らず總じて好賣行を告げ之等の相場が昂騰しつゝあるのは全くある所にはあるものだとの感を深からしむる。但公債方面に偏した資金の流れが株式方面に分流する際にならねば產業は依然として振るはぬであらう。

シヤッター

田中義一大將
◆露國臨の柱礎には何れも戰利品とでも思はれるやうな砲彈を据へられて、入口の片隅に贈金を鍍めた鞍を嚴かに飾られて居るのは弓矢把る人の嗜みか、見る人からに一世の榮を偲めた勝戰の記念である。

◆『それはさうぢや、けれどもちや』と聰明な態度振りを見せる『軍備縮小に伴つて兵の質を一層精鍊する事は必要だ。米國の國民教育なんかどうだ』と戰々たる嘆が發る。某少將の武器問題批判の話になると、すこし眉を顰めて『一片の感情論だ、あんな風になつてしまつた』と言ふ裡には明かに憤懣の色が讀まれる。

◆軍閥の頭梁と言ひ、一片の武辨と評されてゐるが、燃ゆるやうな愛國の至情から或る生一本な風格に對しては崇敬を拂はずには居られない(在京一記者)

社會改造第一步
文學博士 遠藤隆吉

今や社會改造の叫びは如何なる人に於ても口にせざるはないやうになつたのである。併しその方法に於ては或は徒らに過激に走り或は極端なる利他主義にのみ傾いて眞に其の中庸を得たるものは見出し難いのである。

抑も社會は其の根抵に於ては『彼』と『我』の觀念が基礎とされるのであつて『彼』のみ獨立して存在するものでもなければ『我』のみ獨立して存するものでもない。『我』の存ずる時には必ず『彼』が存し『彼』が存ずれば必ず『我』が働いてゐるのである。卽ち社會は相互的のものであつて、此の『彼我』の關係が社會を亂すもとにもなれば、理想社會を生み出す事にもなるのである。

現今の社會はこの『彼我關係より』してまさに『我』の集合である。自我自我の集合であるのである。併し純然たる自我の現象ではない。必ず『彼』は働いてゐるのである。吾人は社會の改造の第一步はこの種の觀念を改造するを以て根本と爲すものである。卽ちそれは教育に俟たなければならぬと思惟するのである。

東西南北

◇電力鋤で種苗の植附　米國カリフオルニヤ州の某葡萄栽培家は此の葡萄苗を植附けるのに電氣仕掛の鋤に依り廣い面積に極めて短時間內に澤山の孔を穿ち植附けることを考案した。卽ち植附けるには附近の電柱から必要な長さの總線に依り電氣を導き其の電線の先に八分の五馬力の電力鋤を連結せしめ、一人は右總線を持ち運ぶ仕事を、次ぎの一人は鋤の先きを監視して地中に孔を堀る事を、他の一人は掘つた孔內に種苗を植附け土を被せる仕事をすれば好いのであるが、此の電力鋤に依り深さ一呎四吋の孔——葡萄苗に必用な深さ——を堀る事は朝飯前の容易な仕事なので、時間と費用とが非常に節約出來るとの事である。

◇ゴムの種子から新油　ゴム樹の種子から今回亞麻仁油に似た油を搾り取る事が發明された。其搾り滓は肥料として適當である事が發見された。既にマラヤでは製油機を備へ付けて製油し始めたが、其製油を歐洲に輸出した處好値段で販賣された。ゴム業の不景氣の今日、此製油業は多數のゴム栽培業者を救濟するであらう。

時事短評

▲日軍を西伯利より放逐し今後平和手段を以て臨まんとレーニン氏は語す
▲彼れ俺達理想を貫徹すといふも既に宗教の力を借る底の理想手段矛盾す
▲ヨツフエの露哈通牒駐兵抗議得手勝手尼港の損害と殘虐を何んとする
▲彼れ日露會議決裂の原因日本にありと云ふ宗家か某の小唄とは此事
▲河南省土匪の宣教師捕縛さる彼等の此手段は身受金を得んが爲也
▲張作霖關東州回收に反對す日本の反感を買ふは支那の爲め不利益
▲內地第二回米作豫想減收す米價は底値か騰貴か兎も角も擬しめ
▲英國過激思想取締につき千葉監獄に語る英國民の冷靜我國民之に倣へ
▲和田局長豫算に付今や大車輪の活動を縱し收るゝとも其勞や譲すべし
▲商議聯合會朝鮮に於ての不徹底を痛論す官民一致大聲で押せ
▲鐵道の森林經營久し聯林鐵道の必要は論理以外の話なり
▲至正高普生の教師の不正行爲を休業すると目的貫徹と閉休とは別
▲親が頑固で子供等が同盟休校とは其例無し學問は精神的食糧
▲昨今各商店の店頭に鑑識の眼を標榜す商賣の二字を
▲應賣に釣り込まれて濫りに物を買ふ勿れ安くとも用無き物は高價也

少女の花 十二月號 出來
◇婚の舞……宮崎資夫
◇樂しき國へ……木村恒
◇稻葉山物語……宮崎一雨
◇悲しき舞……浪の花人
◇小さいコゼット……福田正夫
◇驚の如くに……萩原朔生
◇腕輪の行方……柳澤辻郎
◇迷はさめぬ……小松阿沙子
◇ゆめの姿……細川武子
◇少女のねがひ……田中房八
一年送料共三圓四十二錢
東京市京橋區尾張町 振替東京四三五六七 正光社

飛行少年 十二月號 出來
◆白い雲……福田正夫
◆疑ふ事……高野辰之
◆ビン狩獵……片岡鐵平
◆太陽の宗……星野水
◆日の宗難……石島英三
◆或金の從……元島一花
◆お王の月……宮崎一外
◆動く……兒玉花外
◆ケマルバシャ
振替東京二六三〇 東京市京橋區 日本飛行研究會

小野鵞堂翁を習字雜誌
書道研究
內容見本無代進呈
文部大臣許可社團法人斯華會 東京神田鍛冶町三
特典があります 此際入會の方には

不思議秘話密奇談
娛樂世界十二月号 本日出來
これだけ全部掲載僅に金六拾錢 送料貳錢 東京市日本橋區檜物町七番 東京三八四四 娛樂世界社
政談 大岡 伊勢屋の秘密
寛政奇聞 預けた命
名君 大山まるり
道中手紙の秘密 二人茂兵衛
兩國三面 お光の嫁入
不思議な話 黄金の耳輪
評定越 牢番の牢破
降魔劍 祐天上人
不思議な裁判 大鹽の捨耳
國定忠治 捕縛より死刑迄
怪奇秘話 二つの影
實話 不思議 三代目扇歌の死
長篇小說 姫白蝶
小説 風俗 覆面使者
家庭小説 辰巳染
復讐 片割れ目貫
美談 暗とと光
小説 冠木の隧道
列車怪談 お島婆さん
奇談秘密 海龜代五兩
英國探偵奇談 大事件出來
捕物奇談 御用聞の死
小說解說 土人形
鄰の家の娘

第二回 漢學講義錄 帝國漢學普及會
○文學○論語○孟子○大學○中庸○日本外史○十八史略○作詩法○作文法○其他
見本附會則無代進呈
東京市本郷區千駄木町 振替東京一二三九四番

赤い鳥 十二月號
犬……鈴木三重吉
阿闍陀皆者……北原白秋
助け船……清水良雄
なつめ……弘田龍太郎
駱駝とお猿……小野浩
村の鞁屋……久保田万太郎
芋と柿……北原白秋
うさぎ……鈴木三重吉
にはとり……山本鼎
アマゾンの夢……吉田絃二郎
神の下僕……丹野てい子
田園都市……田中錦
遊心力の話……大關竹三郎
人形……水木京太
日本へ……鈴木三重吉
東京市外高田町目白 振替東京貳九四壹六 赤い鳥社發行 送料共卅壹錢

婦人子供洋服專門 京城府旭町二丁目七五 丁字屋婦人子供洋服部

天幕雨覆日覆製造販賣 大阪西區日吉橋北 矢野テント商會
電話 長特三六四番 長三六五番 櫻川

◎各地印刷所にあり

文學博士 木村泰賢先生著
阿毘達磨論の研究
定價三圓五十錢 送料十八錢
■新學位令に基ける最初の文學博士論文■
木村博士著 印度哲學宗教史 定價四圓 送料十八錢
木村博士著 印度六派哲學 定價四圓五十錢 送料十八錢
▲木村博士著 原始佛教思想論 定價四圓 送料十八錢
▲松本文三郎博士著 印度の佛教美術 定價四圓 送料十八錢
東京市小石川區大塚窪町 振替口座東京一五六八六 丙午出版社

●職業
遠近女も出來る新職業……小資本不景氣知らずの金儲……ハガキで申込あれ詳細無料呈す 大阪市西區四貫島町 帝國職業普及會

▲勸業債券の當識▼
勸業債券の常識 東京債券株式會社

歌會員募集
勅題 曉山雲
無料添削の方法もあり但し會員たる人に限る 入會規則送呈郵券二錢入用
東京麹町平河町 日本歌道奬勵會

女性 十二月号
□女性の社會的地位と女性の運動……長谷川如是閑
(男子の經濟力に依頼せる女性を中心としての文化運動は今や社會的な現代の生活傾向から生れた勞働女性の運動に其の歴史上の地位を讓らなければならなくなつて來ました此の急切な眞剣な生活要求に對し逸早く警鐘を鳴らしたのが本篇です)
□自殺に就ての考察……武者小路實篤
(自殺は人生にどれだけの意義を持つか讀者は本篇に依て正しい考察を掴むことが出來ます)
□父子の爭闘……片山孤村
(亡び行く者と生長する者との爭闘—此の永遠にして深奥な人生問題を取扱つた論文です)
□無產者の問答……內田魯庵
(諷刺か皮肉か自嘲か現代思潮に對する風刺で首を絞めるやうな批判です)
□自然に歸る人(感想)……土田杏村
□無題錄(感想)……宇野浩二
□卓上小閑(感想)……加藤武雄
□こほろぎ(感想)……岡榮一郎
□「瀕死の白鳥」と「鷺娘」……森田草平
(舞踊「日本の」踊りさの價値評判)
□西鶴の描いた女性……赤木桁平
(肉の上にエリシアムを築き上げた彼の女性觀の解剖)
□三人(讀切小說)……細田源吉
(奇しき運命の廻合せから生れて廿二年の春に初めて二人の實の姉に逢つた弟が姉さしての彼女達の外に若い女性さしての彼女達を感ずる胸奥の辛綜の微妙な顫動が極めてデリケートに描かれてゐます飯敏な神經が全篇に行渡り溫かい血が脈を搏つて流れてゐる近來の傑作です)
□遺書(讀切小說)……長田秀雄
(愚直な併し香だくれの準教員は俐巧な當世的な校長さんから美しい接吻を押付けられて其の爲に絶に自殺しなければならないやうな羽目に陷れられたのです其の遺書は如何にも穩かな寧ろ自嘲的な文句の中に骨を刺すやうな鋭い皮肉さ幸辣な諷刺せた含み世相に對する遺憾ない鐵筋を意外に遁らしてゐます)
□不貞(短篇小說)……クスミン作 小山內薫譯
(曾ては露西亞詩壇の父さ稱せられ完成せる形式を持つた其の藝術の內には未來派の萌芽さへ蔵してゐると云はれたクスミンの炳擴で「女王モォド」號の沈沒に端を發した人妻の秘密な煩悶の物語—永久の謎たる女性のミステリアスネスがチラと片鱗を露はしてゐます)
□滅びゆく幸福(長篇小說「逆生」の二)……細田民樹
(叔父の家に机を並べて温い幸福に浸つて居る年少男女の間に純な清い愛の自ら芽ぐんで來る經路—誤みー勃れー仲直りー臆病な併し大膽な瞬間の握手ー青春の泉の汲めども溜きぬ中に既に起つて來る別離の悲哀—初めて許された固き握手は如何なる未來の運命を引出して來るでせう?)
□龍膽と撫子(長篇小說)……泉鏡花
(事件の急速な展開—久しく舌の先に齒を載せてゐた蛇は我が蟲の正体を露はし鏡首を擡げて年少美術家を反噬して來ました讀者の心臓は今や青年の命を取らうさしてゐます今まで五里霧中を引きずられてゐた讀者はこゝに至つて息のつまるやうな胸の鼓動を禁ずることが出來ません)
□人間の皮で張つた秘卷の秘密……齋藤悳太郎
(怪奇な行動から糸を曳いて黃白の血が互に絡み合つた生きた戀の哀話—人間生活の隙に横はる暗い淵に沈んだ暗い血の滴り落した奇怪な事實談です)
□奴の小萬さ柳里恭……高安月郊
□母親の手紙……富本一枝
□樂界を顧みて……山田耕作
□鉦(民謡)……北原白秋作 草川信曲
□降誕祭の夜を……大藤治郎
□今年讀んだもの、觀たもの、聽いたものから……
正宗白鳥 小川未明 山本有三 高村光太郎 中條百合子 豊島與志雄 生田長江 平林初之輔 岡田八千代 飯塚くに子 武者小路房子 德田秋聲
□懸賞四千圓の脚本募集 締切十一月三十日
定價一冊金五十錢 郵稅二錢
東京市京橋區五郎兵衛町廿二番地 電話京橋二〇五五・一六二八・一七〇四番
大阪市東區谷町五丁目乙廿二番地 電話東六二二五・六九二番
プラトン社

時間表

英總選擧結果
ボ、ア、チエ氏悉く當選

【倫敦十五日發電】總選擧の形勢は逆轉の傾向もあつたが大した番くるわせもなくボナーロー、アスクイス、チエンバレーンの諸氏皆當選したと報ぜらる選擧人は男子より婦人の方が多く保守黨は豫想通り過半數を占めたと

前首相ロ氏落選す

【倫敦十六日發電】前首相ロイドジョージ及び勞働領袖ヘンダーソンの兩氏は落選したアストル子爵夫人は再選した

各黨議席

【倫敦十六日發電】其後の報告に依れば既開票選擧區五百十四の議席中
保守黨三〇八　勞働黨一一四　アスクイス派四七　ロイドジョージ派三三　無所屬一二
の當選である

豫備會議開催主張
英のローザンヌ會議參加條件

【巴里十五日發電】英國は依然ローザンヌ會議の參加條件として右會議前聯合國で豫備會議を開く事を主張して居る土耳其は之に對し右協定で一定のプログラムを持ち本會議にのぞんでも其目的を達する事が出來ぬとわかれば土耳其はローザンヌ會議に列席し聯合國と交渉するであらうと觀測した

十九日から豫備會議

【羅馬十五日發電】伊國首相は英外相佛首相はローザンヌ會議に際し戰勝して居る豫備會議は十九日巴里にて開かると

獨政府暫定協定に基き說明

【伯林十五日發電】獨逸政府は賠償委員會に對し更に公文を送り獨逸と聯合國との間に締結された暫定協定に基き馬克の利を引上げ且つ財政確立にする目的の計畫につき詳細說明した

內閣倒潰で賠償提案無効說

【伯林十五日發電】當地一般觀察者はウイルト內閣倒潰で獨逸の賠償提案は無効になつたと見做して居る又ウイルト博士の政治的生命は終末を告げたものであると云ふ

獨逸各地に食糧一揆起る

【伯林十五日發電】獨逸各地に於て食糧一揆起り八名の死者と多數の負傷者を出した

君府刻々と危險狀態に陷る

【巴里十五日發電】君府よりの報告きため詳細不明なるも君府は漸く危險狀態に切迫して居ると

ヨ氏支那側に嫌はれ交代す

【東京電報】露支會議は未だ開かれない支那はヨツフエ氏の態度に不滿を抱き交渉を開く事を欲せずヨツフエ氏は近く莫斯科に召喚されダウチヤン氏と交代する事になつて居るヨツフエ氏は頻りに開會を望んでゐるも成功であるらしい

露支會議は十二月一日から

【北京十五日發電】露支會議は十二月一日より開催されると

支那の最緊急事は財政整理

【北京十五日發電】支那政府の財政整理案は最も緊急を要するものであるから財政總長は去る十四日の閣議で內外債整理案を提出したが同案は未だ確定されない

浦鹽國民議會解散

【浦鹽十五日發電】國民議會は十三日より開かれたるが第二日目の議會に於て緩衝國廢止を決議し議會は解散した而して國民議會解散に際し十一名のソヴエット議員を選擧したが該議員は歐露との合併のため莫斯科に向つた

極東緩衝國消滅す

【浦鹽十六日發電】十五日浦鹽に達した情報に依ればチタ人民議會は十四日午後二時半解散を決議し極東共和國政府はその全權を臨時極東革命委員會に讓渡するに至り赤衛極東緩衝國は十四日を以て最後を遂げた

極東共和國の議會延期さる

【東京電報某所着電】極東共和國人民議會は十一月十日を以て開會の豫定であつたが黑龍州議員の來著者少い爲め延期となつた十一日迄に齊多に到著した議員總數は八十四名であると

在滿鮮人取締費減額と批難

【奉天電報】在滿朝鮮人取締問題に就て頗る重大視しつゝあるに拘らず今回總督府は外務省にても近く今回豫算の外務省の十二年度在滿鮮人取締費は前年度より五萬四千餘圓の減額となり之れでは當局は手も足も出ぬ事となるべく如何に緊縮方針よりとは云へ餘りに同問題を輕視する嫌ひあるより批難の聲高しと

勞働黨保守黨を破る

【倫敦十五日發電】[illegible]

露國スタルク提督より避難民救濟を懇請

[illegible]

施政演說
沿海縣新委員長

【東京電報】外務省着電＝十一月十三日浦鹽沿海縣行政委員會新委員長ベレスキー氏が施政演說の要旨に依れば從來森林に就て各國人との間に利權契約が出來て居る機線があるが各國人が白黨の政權から獲得した利權は認めない但改めて齊多政府と契約締結すれば成るべく契約者の利益を尊重して考慮する又漁業に就いても非法は獲得を許さぬ將來にあらざる新契約の締結を必要とする尤に關稅については既に前政權に納付したものは之れを認めないで目下住民の負擔重きに鑑みて遡つて徴稅はしない新政權が浦鹽に成立した以後の分丈け徴集する最後に通貨に關しソビエツトの紙幣は沿海縣に於て流通を許さない全部現狀を維持する又各外國紙幣は其時の相場に依り受授する事を述べたそして十四日之れを一般新聞に發表した

浦鹽革命記念祭

【浦鹽發某所着電】浦鹽に於ては去る五日突如勞働代表百五十餘名より成るソビエツトを組織し六七の兩日一九一七年十月の革命記念祭を施行し市街到る所で勞働者、學生、軍隊の會合及び示威運動が行はれた

浦鹽邦人窮乏

【浦鹽發某所着電】浦鹽に於ける日本居留民は約千三百名で生命財產に危險はないが金融極度に梗塞し漸次生計に困難を感じつゝある

白黨庇護に抗議

【北京十五日發電】極東共和國代表ボゴジン氏は外交部の七日附反駁書に對し更に支那政府の白黨取締に誠意なきは露支兩國民修交關係恢復に害あるものなりと警告した

露領居住鮮人
不逞鮮人取締を赤軍に要望

在極東露領居住朝鮮人は一般に朝鮮獨立運動の有害無益なる事を自覺し赤軍司令官ウボレウイツチに對し不逞鮮人取締を要求せるにウは將來極東には赤軍の外武裝團の存在を許さざる事を回答した

高麗革命軍首領
赤軍に挑付らる

【某所着電】高麗革命軍司令官金奎植は十月末浦鹽に於て赤軍司令官ウボレウイツチに面會し革命軍の行動に關して諒解を求めたが拒絕せられた

意見一致
山東細目協定一部

【北京十六日發電】山東細目協定第一委員會第三十四回會議は十六日開會左の事項を討議した
一、青島の鹽を日本に輸出する方法に關し討議の結果大體雙方の意見一致し右協案を起草する事に決す
一、青島の測候所は完全に支那に引渡すと同時に青島及日本測候所間の通信方法を講ずる事に一致す
一、發電所、屠獸所、洗濯所に關し[illegible]

山東協定審議

[illegible]會社組織促進等事務會議の實行方法につき相談し大體意見一致す支那委員は再び土地處分案の回答を提出し日本委員は之に對して答辯し何等解決を見なかつた

【北京發電】十五日午後衆議院議會に臨時動議として議事日程を變更し山東問題に關し政府では目下日支兩當局間會議中の山東細目協定に就て先づ一切の條約は之れを國會に提出して其の審査を經たる後調印せしめ山東細目協定調印前に督辦王正廷氏を會議に出席せしめ詳細の說明を聞くべしとの件を可決した

●滿鐵來年豫算●編成遲る●

【東京電報】滿鐵の豫算は例年十一月に編成を遂げて拓殖局に提出し大抵年內には政府の承認を得る事になつて居るが本年は豫算編成中に早川前社長が逝去し川村社長の就任を見た等の事情から一頓挫を來したが十二月十日頃川村社長の上京と共に來るべき豫算の大綱に就き政府筋と交渉を遂げ然る後編成に著手する筈であるから年內に拓殖局に提出する事は至難なる事情あり多分豫算の提出さるゝは新春に入てよりならんと

關東住宅組合

【東京電報】十六日官報を以て關東州に於ける住宅組合令に關し布告せらる

郵船は淘汰せず

【東京電報】郵船は土佐丸一艘を賣却する事にしたが同社は新造の長崎丸上海丸等は淘汰せないと

宮中顧問官

【東京電報】十六日左の通りたり
御料牧場技師　[illegible]
任宮中顧問官（一等）

朝鮮補給金は左程の削減無からん
多少參酌の必要あり
一家に譬ふれば親は子の成長の爲めに犧牲を拂はざるべからず
土地改良會社の豫算は未だ正式に不提
西野大藏次官語

【東京支局特電】明年度の特別會計豫算の概算は目下主計局に全部出揃ひ總督府の豫算も査定中である大藏省の査定完了は本月末となるであらう

新領地補給金 問題は孰れも其地方に於ては重大問題であるが中央政府の一般豫算編成の上から見れば孰れも同一に取扱はねばならぬから其の點に當局者の苦心が大にある朝鮮總督府の補給金一千五百六十萬圓を明年度も認めるかといふことは未定であるが然し假に是を緊縮しても矢張朝鮮統治上支障を來すやうでは困るから本年度限りで打切る譯にも行かない殊に補給金に就ては朝鮮總督府當局の止むを得ない事情もよく聽いたから先づ本年度に較べて

左程の削減は あるまい少々不足するかも知れないが朝鮮の如き新附の土地に對しては假令中央政府の緊縮方針に則るとは云ふもの、又多少の參酌をしなければなるまい早い話しが一家の財政にしても親は多少苦しんでも其子の生長の爲めには我慢しなければならないと同じやうなものだ又明年度に新設の爲めに募集する公債額は內地に於ける朝鮮土地改良會社の豫算計上額二千萬乃至三千萬の天引が必要であると思ふ朝鮮土地改良會社に就ては正式に提出されてゐないから何等說明は出來ないが年度豫算に提出すると或は土地改良會社は明年度豫算に計上されないのとも觀測せらる

齋藤總督の祝辭
於開城公立商業學校々舍落成式

十六日擧行したる開城公立商業學校々舍落成式に於ける齋藤總督の祝辭左の如し
開城公立商業學校々舍落成の式を擧ぐるに際し一言祝辭を述ぶるは余の欣幸とする所なり惟ふに當地は朝鮮に於ける商業の樞要地たるに拘らず斯業教養の子弟教育上遺憾なる機關なきは尻に一般の遺憾とする處なりき地方局並に鑑みる所あり茲に本校を設立するや當地有志者奮つて多額の資金を醵出し宏壯堅牢なる校舍の竣工を見るに至りたるは寔に時代の進運に應じたるものにして其の設備の完きと共に本校の職員並に生徒諸子の智識技能の修習と特に健全なる人格の修養に力め以て本校設立の趣旨に副はむことを

竹內局長轉任乎
―臺灣總督府へ―
豫てより中央政界へ乘り出すべく滿々たる希望を抱く
―實現は來月上旬ならん―
某昵懇者談

齋藤總督府遞信局長竹內友治郎氏の東上を見るや恰も其跡を追ふが如く十六日倉皇として東上した竹內朝鮮遞信局長は此日南大門驛に見送れる記者に對し「事務打合せのための東上であつて他に何等の含みなし」と云へるも其主要なる用件は別項の如く氏の轉任に關して田總督と會見のためであることは左に掲載せる氏の昵懇者の談によつて明かである。『竹內局長の東上ですか……それは田總督と會見のためで、局長の轉任を見るのも來月上旬に迫りました多分本月下旬には一切の交渉が纏まる筈でその上正式の發表を見るべく考へてゐます、局長の轉任される所は……固より詳細に就ては分りませんが私の知れる範圍內で大體お話し申しませう。御承知の通り竹內局長はあれでなかく政界へは乘り出さうと志してゐるのです、現に松本剛吉氏（貴族院議員）と局長とは七八年前から東京で流浪してゐた時分です……其頃無名の竹內氏を

推薦者が松本氏

一昨東京遞信局長たらし實業家岡部則光の兩氏長と松本氏との間には[illegible]ばれたのであります。政界に野心を抱くやうになり實に松本氏との提携が界に出馬すべき志しあるためです然るに朝鮮め時機を失してゐたの野前總監の知遇を受けるに至つたので逾に今て轉任さるゝ事になつ意を披瀝して內地に[illegible]

轉任後任は！
或は警務局長か
兒島遞信局長說

總督府遞信局長の轉任に就ては先般來交渉中であつた朝鮮遞信局長竹內友治郎氏は今回愈々轉任が成り愈々來月上旬發現を見る運びに至つた消息通の談によると竹內氏は同府總務長官就任にかゝる內務繼任にかゝるのみで他に轉任きにより愈々竹內せば恐らく內務局よれば現總務局長內務局長たらしらんとも云はれ一局長の後任とし遞治通氏及び他郎氏並に兒島遞信局長等の內何人か補せらんと云はれつゝあるも出來遞信省內にありては赤門派學閥の勢力大にして容易に人材を手離さゞる傾向あるにより田遞村係氏の如き赤門出身の秀才を手離すこと尙々なかるべく從つて私學出身たる蒲原久四郎氏（現遞信局長）の赴任を見んこと十中八九迄疑ひはなからうと

總督南鮮巡視
十八日朝出發

齋藤總督は松村秘書官及藤波通譯官を帶同し十八日午前七時五分南大門驛發列車にて南鮮巡視の途につき天安、公州、論山、江景、群山、全州、裡里、井邑、木浦、光州、麗水、順天、晉州、統營、鎭海、馬山、釜山、小鹿島、密陽、大邱、金泉等を巡視し[illegible]九時五十分南大門驛着列車にて歸任の筈

定例局部長會議

七日午後零時半より總督府第一會議室に於て定例局部長會議開催總監以下各局部長及關係職員出席一般政務に就き協議する所ありたり

舷窓規程制定

朝鮮舷窓規定左の通り制定十八日府官報を以て府令にて公布十二月一日より施行する事となりたり
舷窓の構造及其の試驗に關しては遞信省令舷窓試驗規程に依る但し同規程中遞信大臣とあるは朝鮮總督府遞信局長とす

造船規程改正

朝鮮造船規程左の通り改正十八日官報にて府令を以て公布十二月一日より之を施行する事となりたり
第一條　船體及機關の構造材料及材料試驗に關しては本令に依るものを除くの外遞信省令造船規程に依る但し同規程中遞信大臣とあるは朝鮮總督府遞信局長とし船舶檢査規程とあるは朝鮮船舶檢査規程満載吃水線の標示とあるは朝鮮満載吃水線規程第五十一條又は第五十二條に掲ぐる第一級又は第二級閉鎖裝置とあるは之に相當する閉鎖裝置とす
第二條　本令に依り製造する船舶の滿載吃水は船舶の種類に應じ朝鮮總督府遞信局長の適當と認むるものに依る
第三條　朝鮮總督府遞信局長は吃水の深淺に應じ本令に該當せざる構造及方法を認可することを得

木船檢査規程改正

朝鮮木船檢査規程左の通り改正十二月一日より施行のこととなりたり
本令施行前製造し又は製造に着手したる船舶に付ては從前の規定に依ることを得

附　則

支水隔壁の構造方法及固著は從前の規定に合格するときは當分の內之を本令に合格するものと看做す
本令施行前製造し又は製造に着手したる船舶に付ては從前の規定に依る事を得

京城府內十月通信力

京城府內に於ける十月中の通信力を調査するに普通の郵便物を除いた書留、價格表記、小包の總數は引受が十二萬九千八百九十一で配達が十萬千六百五十五、電信は發信が六萬八千三百九十二、着信が七萬二千五百八十五通、電話の市外通話一萬三千百九十通、又市外通話が四十三萬三千三百二十四、呼出千二百六十九度であるが是等を前年同期に比し郵便の引受一割二分五、配達七分の增加で電報發信は三分五厘、着信は一分五厘の增加で着信は八分を減じて居る、又電話の呼出は京城、龍山が同一區域になつた爲め市外通話の減少を示して居る。又爲替振出の口數は二萬三千二百五十二口で此の金額が七十八萬八千八百九十三圓、拂渡し口數四萬二千九百八十三口、金額九十五萬四千八百四十一圓で振出は約三分を增し拂渡は八厘分の減となつて居る。而して貯金預け入口數三萬九千五百八十六口で三十三萬七千四百六十五圓、同拂戻し口數一萬三千五百十七で三十三萬九千八百四十五圓に上つて居る。預け入に於いては八割一分を增して居るが之れは彼の貯金奬勵の結果であらう、而して拂戻し九分餘の增加である。振替貯金の受入口數は七千四百七十口の四十五萬二千七百九十九圓で拂出三千八百口の三百六十萬三千三百九十一圓で受入約六分の增加を示して居る。

第廿師團各部隊入退營期日

全鮮各師團の入退營時期も愈々迫つて來たが龍山第二十師團管下は左の日取で退營すると

守備隊　二十一日より二十九日迄
步兵七十七聯隊二十三日、同七十八聯隊二十五日、同七十九聯隊二十六日、同八十聯隊二十八日
特科隊　野砲二十七日、工兵二十八日、飛行大隊二十四日、龍山衞戍病院二十八日、平壤同二十四日、大邱同二十九日
更に十一月三十日には一年志願休兵八百五十名が退營する本年の滿期除隊兵は二千名であつて前年に比し二千名の減少で右は本年八月陸軍縮少の際一部歸休せしめたからである
右の輸送は二十三日より二十九日までの間に午前七時十五分、午後七時二十分の二回龍山發列車で送還する計畫で其日割は
守備隊、二十三、四兩日は龍山以北の各隊、二十五、六日は龍山以南の各隊、二十八、九日龍山部隊にして本年度入營兵は
十三日　步兵七十九聯隊
十日　同七十七聯隊、飛行隊、野砲隊
其他の各部隊は何れも十二日入營し一年志願兵は例年龍山部隊のみであつたが本年からは各地の部隊へも入隊する由である

大成功の開城物產品評會

既報の如く開城外四郡聯合物產品評會は本月十二日より十六日まで五日間京城聯合商業會議所並に開城出張所及其附近の地を利用して開催したるが右に就き京畿道商工課長大內忠常氏は語る
曾て開城郡中の六郡に於て郡單位の品評會が開かれ何れも好成績であつたが今回の品評會は聯合開催で其の入場者の如きは嘗て未曾有の盛況であつた此の開城の商陽外六郡の聯合品評會であつたが以上恐らく全鮮の品評會としては前例のない好成績だと思ふ出品點數は四千餘點で種類は米、麥、豆、雜穀、特用作物（綿、大麻、煙草）果物、蔬菜、蠶繭、藁工品、畜產（牛、豚、鷄、牛皮、鷄卵）林產（繭、藁細工、竹細工）蠶種、紡績、木材、山林經營事業、工業雜品等十二種であつた、入賞したのは特等六點一等六十五點二等百二十九點三等二百五十點四等百四十四點合計七百九十四點で閉會の前日工藤知事から夫々褒賞を授與したが特等受賞者は左の六名であつた
▲玄米＝金浦郡高村面　金善交
▲大豆＝長湍郡々內面　尹鎭晳
▲蠶繭（交白）＝坡州郡泉峴面　睦源國
▲乾牛＝開城郡青郊面　金永晋
▲山林經營事業成績＝　李王職
▲木綿紗＝江華郡河岾面　車東徹

辭令

今回左の通り辭令ありた

朝鮮總督府專賣局事務官　今村武志
朝鮮公立高等女學校教諭　廣瀨憲二
補平壤公立高等女學校教諭（十六日）

出張命令

今回左の通り出張命令ありたり
朝鮮總督府遞信局長　竹內友治郎
東京市へ出張を命ず（十五日）
同　遞信局事務官　長野幹
京城へ出張を命す
同遞信局通譯官　遠藤
支那へ出張を命す（以上十六日）

安武氏送別會

京城府內の安武直夫氏の送別會を來る十九日午後五時より府內米倉町京城俱樂部に於て開催すと申込は（電本三九六八番）吉田氏宛なりと

人事消息

▲岡崎哲郎氏（總督府山林課長）實母死去の爲め忌引歸省中の處十六日歸任
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）十五日朝發大邱へ十六日歸城
▲岡田信吉氏（神戶岡田汽船會社專務）十七日入城天眞樓へ
▲佐々木藤太郎氏（奉天東亞勸業會社專務）十七日入城天眞樓へ午前總督を訪ふ
▲藤川利三郎氏（慶尙北道知事）十八日入城浦尾へ同上
▲磯野千太郎氏（平安北道內務部長）十七日入城浦尾へ
倉橋さ氏（總督府庶務課事務官）忠南北兩道管內へ出張中の處十六日歸任

【茶話】

有吉總監がまだ神戶で知事をしてゐる頃の事鄰縣の相手として最も懇意にした總監は灘の酒造家嘉納の支配人に伊藤君といふ人がある▲之れも總監と懇意な碁敵で或日有吉氏の前途を卜つて見ると地風升といふ大上吉々の卦が現れたそれで有吉氏は之は近々有吉氏榮進の吉兆であると判斷して前祝ひのお祭りをやり逢つた▲此の六月例の如く君に會見の機會にやつて來た總監は伊藤君に吾輩の中し伊は來たと一寸が云ふた來たと一週の時間からこんな手紙を示した。開けて見ると榮進の機會が近々に迫つてゐると書いてある▲此日に限つて有吉氏は非常な大繁忙で三週の勝負にけであつた▲そこへ水野內相からの招電で取るものも取り敢ず上京して見ると、是非僕の後任として朝鮮に行つて與れといふ譯な譯合▲是以來伊藤君はスッカリ易を信じ有吉氏に弟子入して朝夕熱心にやつてゐるが、其れが中々能く當るので近々有吉氏も師匠から折紙を戴くといふことになつてゐると云ふ人より聞く

文化政治の所

ところまで踏み入して之を見て喜び禁ぜぬものである。但宣教師側よりは未だ何等の報道を得ぬのは物足らぬ感がある。第十世紀に聖ラザール舍又は聖ゲオルギ舍と稱したる癩病舍は癩者の不幸を憐みて之に宿舍を與へ不幸なる天運をあきらめさしたのであらう。神は何故に此の人々にのみ斯る不幸を與へたかと云ふ疑問を起さぬやうにしたのであらう。中古十字軍が歐洲大陸を縱橫に往來した時に癩は非常の勢ひを以て歐洲全體に蔓延した。第十三世紀頃には歐洲全土に一萬九千の癩病舍が建てらるゝに至つたと見へる。それで獨逸にてはアウスザッツとして之を嫌ふた。卽ち國外に追放せよとの意なり。耶蘇教民族も癩患者に對して無慘な取扱ひをしたものと見へる佛教宗教家が癩患者に衣と住と食とを與へて天運の不幸をあきらめさしたからとて神の不公平を恨み又神の萬能ならざるをかこたざることが出來ようか。嗚呼癩收容所は醫の手より離れてはならぬ。佛の宣教師が彼等に安らかなる精神を與ふるとしても醫の手を離れては其の救濟の方法は不徹底である。不完全である。宣教師の癩收容所に於ても固より以上に治療の道に力を盡されたきものである。」

癩患者治療の効顯
小鹿島慈惠醫院に於て
全治退院する者十餘名
志賀潔氏〔寄〕（上）

十油が漢法に於て癩の治療に用ゐられて居たものとし之を其治療に用ゐしめしは昨年九月の頃であつた余は古くより之を用ゐ來れりより日本の觀光に來れるデイワイに於て此大楓子油を化拔ひエチール、エステルを作り之を癩患者に注射し著しく其効力を進め得たと報じて居る、此方法を試むるに至つた。總督府醫院化學室に於て其製造に着せしめし一方大楓子實を買ひ求め又支那地方よりも之れを多量に買ひ入れて一千人の癩患者を治療する計畫を立てたことを立てたのは本年一月以降である又宣教師の經營する癩患者の監督上の注意ありて其製造して之を小鹿島慈惠醫院に於て其治療に試むるに至つたのは本年二月であり總督府から此藥を公州及び釜山鎭の癩收容所にも無料にてエチール、エステルを贈り治療せしめつゝある。癩患者にも此法を施し其幸を命ぜられた。總督は直ちにインの報告を讀まれて朝鮮の癩患者に同情を寄せられこて余は直ちに小鹿島慈惠醫院に於ては依非院長以下醫院の熱心なる治療に由りてチール、エステルの製造を同院入院患者百三十五名の中より茲に後二回に亘り七名の全治者を出し退院せしめた。又近き中に七名の退院者ある豫定である。此の十餘名の患者の欣びは如何ばかりだらうか、終生世を捨て寂しき一生を送るより外なしと觀念せし彼等は今は再生の思ひに喜びつゝあるのである。不幸なる運命に弄ばれて只生れ更りて人生の幸福を樂しむより外なしと觀念したりし彼等は今は此世ながらにして再生の喜びに泣きつゝあるであらう。余は此欣喜の聲を發せしめし一因となつて

烈しく傳染した

ものと見へる。

青年雄辯速成會員募集

今や雄辯の時代也……青年奮起の時代也……
演說の上達を望む人は來れ 一寸した席にも顏を赤め挨拶も出來ず恥をかく眞に雄辯の勇者は一代の寵兒現今の言論時代に雄辯の力ある青年は將來非常の強味である▲平素多辯の人も一度壇上に起つては何時迄たつても上達せず之れ平素修練の足らぬ結果で年は將來非常の強味である
▲併し演說は練習せずには何時迄たつても上達せず之れ平素修練の足らぬ結果で
▲良書なし茲に於て本社が特に中年の人の爲め進歩せる現代式の敎授法に依り演說講習錄を發行し僅々四ケ月で立派に演說の出來る樣に案を作りたいと云ふ仕組である
▲今回は第八回の新會員募集であるが毎回共熱心者多く非常に好評を示して居る四ケ月會費全部二圓八十錢にて何人も意外の利益に驚嘆すべし。修業證あり一月二三十分づゝ練習せば可也
▲各地青年會役員學校より大好評を受く。希望者はハガキで入會したし御申込あれば直に第一號を送り金は後より集金郵便で取立す實物一覽の上にて御拂込あれはよろし。速に御申込乞ふ
◎東京赤阪丹後町　日本青年通信社雄辯會　振替東京參四九

一昨朝近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城本町三ノ一二
但馬屋鞄店
電話本局一四八二番

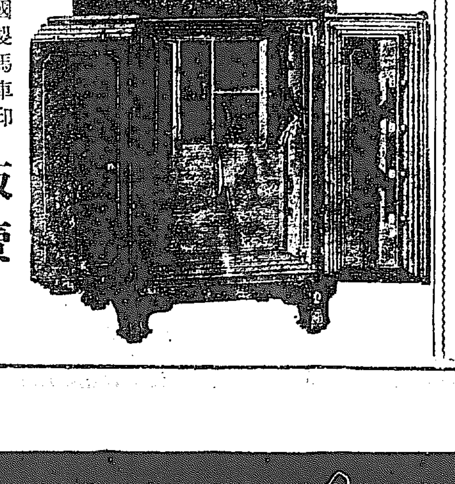
實用特許修繕イラヌ クトウ蓄音機

賜宮內省御買上光榮　於農商務省特許局陳列館內　帝國發明協會長　阪谷芳郎男爵より有功賞授與
專賣特許第三一五八〇號　第三一六九九號
一九円
（上圖寸法　高九寸、巾八寸、長一尺二寸）
○發賣者特許公報に曰く「本發明は音叉ゼンマイの如き破損し易き機構を用ゐず堅牢安價なり」
○普通の音譜を用ふ、音聲明瞭なり（音譜送料無料）○發音の明瞭は數百圓の蓄音器と同樣に絕對に玩具的にあらず○子供にも容易に使用し得べし○堅牢なる事は公報の通りで永久使用し得る修繕全く不要なるはクトウ蓄音機の發明要點なり○萬一破損の際は何時にても無料修繕の責に任ず○御使用者東京市內のみにても二萬八千人に達せり◎說明書無代進呈
製造發賣元　東京市神田區神保町通川竹亭前　電話神田一五〇三番　振替東京三八三番　クトウ蓄音機商會

新發明文房具
◉特約販賣店募集

飛ぶ樣に賣れる便利と經濟と興味とを兼備せる事務用品です見本御希望の方は郵券拾五錢添え御照會乞ふ
製造發賣元　東京市京橋區銀座四丁目一番地　矢代商會　電話京橋一五三六

東京佐倉金庫



英國製馬車印　斷裁庖刀　販賣
英國サンダーソン會社朝鮮代理店　京城府本町三丁目　佐藤半次郎商店
電話本局一二四三番　振替京城一二〇番
受電略號　ケイジヨウキンコテン　又ハケイジヨウストーブ

道當局さへウンと云へば 昇格は明日からでも出來る

が篠田知事の意嚮は確定して居らぬ ＝川添南浦商議會頭談＝

【鎮南浦】曩に府議會樓上に於て開會されたる鎮南浦公立商工學校昇格期成大會の決議を提げて上道したる西崎、川添、島越、服部、堀、野田、河正殷、魯起元の八氏は親しく篠田知事其他關係各部課長に面接し委曲陳情懇願する所ありたるが右に就き川添會頭は曰く、吾々八名の請願委員は鎮南浦 府民を代表 して大會の結果を提げ去る十三日上道、親しく篠田知事其他關係各部課長をも歷訪して三萬府民の微意の存する所を陳情し且懇願した、曾て本問題に就ては非公式に道當局と接觸したる事もあり、旁々事態は頗ぶる順調なので夫れだけ當局の頭にも這入り易かりしと思ふ、要するに本昇格案は新に教育機關を設置するものと全然異り道當局さへウンと肯いて吳るれば一切の 形式的手續 きは別とし實際に於ては明日からでも昇格し得る譯となる、即ち假りに大正十二年度から昇格せしむる事とせんか十二、三の兩年間には別に經費の增額を要せず現狀の儘にて教育上何等の支障を生ぜないのであるたゞ僅に大正十四年度より三箇年間に亘り臨時費として三萬餘圓即ち一箇年一萬餘圓宛と大正十六年度より經常費に於て年額一萬二千餘圓だけ增額する譯となる、夫れだから道當局者として本昇格案を取扱ふ上に於ては最も手ッ取り早く、然も 何等の考慮 も又財政上の苦痛も要せないのである、現在殆ど無い一萬の地方費を以てして新に一箇の商業學校を設立する事は財政經濟上無論非常なる苦痛であるが、謂はゞ數年後に於ける此の如き僅かなる經費の增加を以て本道管内に甲種商、工二校の完成を見ると云ふ事は向學心勃興の折柄洵に慶賀すべき事である、殊に平壤には師範學校問題や其他實業機關の件等數多の地方費を要する案件が横はつて居る今日、可能だけ 政費を節し て事業の效果多大ならしむるは當に理財上の要諦の一つであるが、今道當局の昇格案に對する意向は未だ確定し居らざるもの々如く、從つて可否に對する言明は何れとも得ざりしは甚だ遺憾なるも我等南浦府民は誠心誠意飽迄も本校の目的を貫徹せずんば止まないのである、而して此の當初の目的を貫徹するには或程度までの物質的犧牲を拂ふも辭せないのである、尚本問題にして何時までも埒明かざる時は更に大擧して本府に對して一大運動を開始する方針である。

安東物調委員會

【安東縣】當地物價調節問題は愈白熱化し來り十五日午後一時より縣地方事務所に於て第一回物價調節委員會を開催したが警務署より飯島警部、小松警部補、民團より近藤務主任、齋藤鐵より山田商工課主任、議より有馬書記長の諸氏會合の上
一、生活必需品の範圍を限定すること
二、標準價格を調査すること
三、地料、家賃の引下げに關する調査を行ふこと
四、雜傭料の値下に關する調査を行ふこと
五、魚菜市場の値下に關すること
六、經費節約宣傳ポスター作製の件
等を決議したが尚希望條件として在安東新聞記者團より二名、安東領事館より代表者一名を該運動に參加せしむること及び本運動は『安東物價調節委員會』と命名し又其他の團體より分離すること等を協定し午後四時散會したが本委員會は今後は毎週火曜日を利用して會合の上諸般の打合せを爲す筈なりと

沙里院は 湯錢五錢 値下勸告で

【沙里院】沙里院の湯錢は數年間終始變動なしの七錢を押通したものだが今般其筋の値下勸告に依り五錢に又牛肉百目五十錢を四十錢に引下げ何れも數日前より實行せり

酒と醬油の値下

【新義州】新義州府內食料品同業組合は十六日から酒一升に付き十錢醬油同五錢の値下を斷行した

物價調節と 市民の輿論歡迎

【安東縣】當地に於ける物價調節並に生活改善問題は過般來より各當事者に於て其部署を定め具體的に攻究しつゝあるは既報の通りであるが安東縣警務署にては本問題の如き社會的事業は一部有力者のみの意見を以て遂行し得べきにあらず宜しく一般市民が日常生活上より得たる實際的意見を尊重するは本問題の進行を助長せしめる上に於て唯一の良策なりとし十五日より『生活改善並に物價調節に對する市民諸氏の御意見を歡迎す』と現代的に奇麗なる宣傳ビラを市中各要所に揭示し一般民衆の喚起に努めて居れり

物價問題と 支那商人の進出 安東邦商への大打擊

【安東縣】當地新市街に於ける支那人の移住數は近年著しく增加し殊に安東縣警務署の調査によれば戶數は五千百八十八戶を算し每逐日支那家屋の增築を見つゝあるが內三分の一は概ね在住日本人を顧客とせる支那商人にして所謂彼れ一流の利多賣的商主義を以て內地人商人の努力範圍を侵略し其の勢ひ侮る可からざるものあり若し現在の儘として放棄せんか遂には日本商人の一部は彼等の爲め驅逐せらるゝ運命を見るに至らざるも保せず實際に於て彼等の脅威する日用必需品並に雜貨類の如きは日本人小賣商に比し其の價格廉なるため如何とも爲し難き狀態なるが現今物價調節問題の提唱せられつゝある今日本人商人側に於ても宜しく結束以て步調を一にし是等の點より攻究して對應策を講ずるは刻下の急務なりと某當局者は語つて居た

慶北特産の朝鮮紙 新羅の全盛時代から有名であつた 道廳で復興改善を圖る

【大邱】朝鮮に於ける製紙業は約一千五百年前新羅の全盛時代に於て支那より始めて慶尚北道慶州に傳へられたるものであると傳へられて居るけれども新羅佛教全盛時代の如きは最も盛んなる需用があつたらしい、爾來其盛衰消長は免れなかつたけれども約一千百年前頃より慶州の紙は 唐朝に貢獻 せられたとの記錄があり、貢物紙の名は之れに始まつたらしい紙は本道特産物の一に數へらるゝに至つたのである。近來慶州地方に於て發見せらるゝ古墳の棺に用ひられて居る楮皮紙の如きを見るに其の精巧なる製紙に驚くに足るべきものがある、爾來李朝に入つては斯業益々盛んであつて、紙税徴收一賦課と云ふ特殊の官制さへ設立せられた位であつて中央 政府の所要 紙は悉く此の地方から供給せられたものである、其後政治の弛緩に伴ふて漸く栽培を妨げ一方原料楮に對する肥料の如きも甚だ周到の用意を缺くに至つて今日に遊んだのである、由來本道の製紙業は山間溪谷の小に行はれ來つたもので、隨つて農耕地を犯す事はなく、所在の畦畔又は山麓に楮樹を栽培し農閑期に於いて副業として枝を伐り取り之を最も高價である流に蒸して叩解抄漉を行ひ來つたのであるから 耕地に乏し い燃の鮮民の副業として最も適當と認むる紙業であるから本道に於いては新制施行と共に道內八箇所に製紙傳習所を設け製紙業の復興改善を圖りつゝあるが大正五年に至つては更に之を擴充して慶州に慶尚北道製紙試驗所を設け專ら製紙業者子弟の養成と製紙法の改良とに努力したが事業の狀況に鑑み大正十年度には之を廢止し其の事業を民間に移し今や官民一致協力して極力 斯業の刷新 に努力中である。本道に於ける製紙業の沿革は上述の通りであるが、其原料は何れも楮皮であつて抄造品には白物、貢物紙、窓紙、壯紙、溫突紙、見紙紙の六種に大別する事が出來る、而して貢物紙、白紙、窓紙は北鮮地方に輸移出せられ、其他の壯紙、溫突紙等は何れも紙肉厚く質は甚だ強靱であつて儀式用又は溫突用等に供給せられ 其の用途は 極めて廣い近年製紙事業は漸次發達して此の種和紙類似のものも製造せられつゝある大正十年度に於ける楮の作付反別は實に一千六百九十五町二反、楮皮の收穫高は四十七萬貫餘其の價額は二十二萬七千六百餘圓に上り製紙の數量は二萬五千七百九十五締、此の價額六十萬八千百四十六圓に達し製紙營業者の數は一千六百六十七人製造戶數一千六百六十七戶職工數七百八十四、從業員は男三千六百二十一人女二百九十八人であるが年々其の隆盛の域に向ひつゝある

忠北稻作状況

【清州】忠北道に於ける稻作情況は第二回發表の豫想高よりは多少減じたるも前年に比して幾分良好である十一月一日現在調べによると昨年に比し四萬九千七百六十七石七斗六升八合の增收を見るべき豫想である

大田稻作状況

【大田】大田に於ける本年の稻作收穫豫想は昨年に比し七分二厘位の增收の豫想であつたが愈刈入れ收穫の結果豫想外の減收入れ不足を來たし昨年に比し增收は二分位に減少したる由なるが大田の農事經營會社である東拓大田支店は七分、朝鮮興業は一割二分增收であると

水原家禽品評會

【水原】水原面では養雞獎勵の爲め來る二十二、三の兩日水原面外十ケ面の家禽（鷄）の品評會を水原公立普通學校で開催する事に成つて居る出品種は大體獎勵種と定められて有る樣だが他の優良種は參考品として歡迎すると云ふのだから定めし盛況を呈する事であらう

西水羅寄港開始 慶興郡の關門雄基線延長

【清津】咸北國境の西水羅港は對岸露支領の物情日に騷がしく赤軍の手先をつとめて武器彈藥の供給を受け得々と武裝して横行して居る不逞鮮人の集團が何時侵入し來るやも知れずとの不安から港民は過般來本府に對して通信機關の充實について請願して居たが本府に於ても其の必要を容れ今回郵便線雄基、慶興線就航の嚴寧丸の二隻に向ひ當分西水羅の寄港方を命令した、月三回の運航である、寄港日時等追て指令されるであらう

忠北曾坪市場の 不可解な移轉問題 野心家が吏員を籠絡して居るとの噂 土地の住民敦圍く

【清州】忠北道槐山郡曾坪は稍と呼んで清州より五里強忠州街道に沿へる部落で面事務所及び巡查駐在所があり市場もあるが餘り振るはなかつた然るに中鐵が清州以北に延長工事を起したので稍々遙かに景氣づいて人夫の集來移住者の增加を見るに至り向 汽車開通後 の穀物集散を豫期して清島方面の當業者や運送店などが出張所を設くべく專ら準備しつゝあるが昨今同地で不祥な問題を惹起して非常に紛糾しつゝある、夫れは市場の移轉云々で郡及び面と土地の住民との意見の相違で住民側の云ひ分は旅館、飲食店乃至雜貨店の殆ど全部は現在の市場若くは其附近に營業しつゝあり、其後部の適潤なる畑地は必要に應じ擴張され得る便利なる地域であるが故に 將來の發展 に對しても誠に好都合であるにも拘らず何を苦しんで移轉の必要がある、強て實行の曉は現在市場又は附近にある飲食の殆ど全部の店舖は悉く移轉せねばならぬ、而も新規計畫の地は丘阜に包まれ將來擴張不可能の地域であり其道路に面した位置には二三の家屋と面事務所位のもので店舖などは全然無いのである、誰が見ても不適當である事は判明するにも拘らず 面や郡當局 が此を強行せんとするのは全く不可解である、一說に依れば同地在住の二三野心家が自己の立場より此の際に運動して郡の吏員を掌中に籠絡した結果ではあるまいかとも疑はる、眞僞は何れにしても斯かる問題は假令多少の理由があるにしても總て住民の大問題であり住民に取つては休戚の岐るゝ所であるが故に當業の意向に任せて遂行すべき性質のものでない、宜しく大々多數の輿論に傾聽し研究し土地の發展上 犧牲に對し 報酬の多大なる場合に限り說明すべきであらねばならぬ、害あつて益にもならぬやうな問題に力を入れて徒らに民を紛擾せしむるが如きは賢明な處置とは言はれないと敦圍いてゐる。

晉州の電氣は 不誠意だ 監督官廳の活動を望む

【晉州】何處も同じく電燈問題が八釜敷く議論されるが晉州の電燈も昨今又機械の增設も目前に迫り晉州電氣は滿足な送電をすると云ふので夫迄は止むを得ず我慢する樣ではあるが近來は停電殊に多く加ふるに點燈が遲く消燈が早く料金は低下する樣子もなく會社の不誠意は斯くの外ない故障の場合でも迅速に周知の方法も講ぜず申譯的に揭示するのみにて需要者の迷惑は甚大である監督者が會社の不誠意の現狀を斷過するは怪しからぬ故障の原因を研究して早く改善して欲しい

度量衡器檢査

【平壤】平壤署に於ては去る十四日各町總代を組織し管內各町里に於ける不正度量衡器一齊に檢査を試みたが結果は臨檢戶數百三十九戶に及び度器の方では合格三十六不合格十二衡器の方では合格十七不合格十二量器の方では合格六十八不合格四十四合計合格百二十一不合格六十六此外修理を命じた者三十七沒收及廢棄處分に附したもの三十六で訓戒處分に附したもの五十九の多きに達したと

醫師會設立總會

【平壤】平壤府民の久しく要望せる法定醫師會設立委員會の總會は愈十八日開會される事に決定した。設立委員に就職、松井醫院長、都、懸案の次席將來の四氏出席すべく同日は醫師會の建議、會計豫算の審議、醫師の選擧等其他今回のチブスの慘害に鑑み衛生上重要な問題が附議せらるゝであらうと。

大邱新設電話抽籤

【大邱】大邱郵便局に於ては本年度開通すべき市內電話二百口に對し二百四十七名の申込みありたるを以て十五日午前十時より同局に於て大邱商業會議所會頭及び新聞記者立會の上抽籤を行ひたり

新義州居住民激增

【新義州】新義州府で調査した本年十月中の府內居住退去の統計を見るに居住の分では內地人十三戶男二十一名女二十五名鮮人二十八戶男五十一名女四十九名外國人一戶男二名となり退去の分では內地人三戶男五名女八名鮮人十戶男十六名女九名となつてゐるこれを本年初めから通算した統計は內地人百七十六戶男三百十五名女二百七十三名鮮人四百八十九戶男一千二百二十一名女一千二名外人八戶男十名女一名となつて此の計六百七十三戶二千九百二十名の增加となり退去の部では內地人五十八戶男百一名女百三十一名鮮人五十一戶男百三十一名女百二十二名計百四戶四百六十六名となるから其の增加率の大なる事は素晴らしいものである因に本月も上旬に於て既に二十五戶五十餘名の居住者あれば本年中に人口三萬を突破するに至るべし

海州在軍分會改選

【海州】海州在鄉軍人分會は陸軍步兵少佐岡戶啓治氏分會長たりし以來會務も整頓し來り爾來一般會員の努力により好果を收めつゝありしも役員の全部が滿期となつたので此の程總會を開催して改選を執行した其の結果は左の通りである

分會長陸軍豫備中尉木村鐵之助、副會長憲兵曹長菅原千代松、同山本實、會計理事末富數雄、同樋口甲子藏、監事岡戶啓治、同江頭虎雄、評議員諸富榮平、瀨十助、川村楓次郎、宮田耕藏、八田寛、横田俊郎、中村榮賀、迫口萬太郎

在安東記者團例會

【安東縣】在安東新聞記者團例會は十五日午後九時半より安東俱樂部に於て開催せるが出席者は安東新報、鴨江日報、滿洲日日、大陸日報、京日、其他各社にして席上常務幹事より諸般の報告あり就中對外的交涉に關しては
一、新聞材料提示方に關し各關係方面に對する要望
二、物價調節委員會より團員二名選出參加の申込に對しては總て批判的見地に在る事情よりして之を拒絕すること
三、物價調節、生活改善問題に關しては各社步調を一にして之れが遂行に應援すること
等を決議して九時散會せるが近來になき有意義の會合であつた

平南課長級移動

平安南道では今回管內郡部の庶務課長級の大移動を試みたが江西郡庶務課長に价川郡より、价川郡庶務課長に成川郡より、成川郡庶務課長に順川郡より野氏、森氏任命された（平壤）

大銀支配人著任

著任大邱銀行新支配人物色中の處今般朝鮮銀行本店調査課長の尾瀨功氏に決定同氏は十五日午後著の特急列車にて著任せり（大邱）

松島遊園株式總會

【釜山】釜山松島遊園株式會社にては去る十五日同遊園地內にて創立總會を開き會社の成立を見るに至りたるが選擧の結果重役は左記の通り決定した
取締役社長小宮萬次郎氏、專務取締役米倉三郎氏、取締役稻垣三郎氏、同石村藏氏、同大池忠助氏、監查役香椎源太郎氏、同小野寺信次氏、同久米朝善氏

▲大垣翁驩迎會

【平壤】西鮮地方民情視察の爲め朝鮮服を纏ひ十五日午後四時ぶらりと平壤に下車した大垣丈夫翁は十數年來朝鮮の爲めに盡しつゝある人で松岡旅館に投宿し直ちに篠田知事を始め民間重なる人々を歷訪し十六日は正午松井府尹、福島商業會議所會頭、長谷川前平每社長等の催しに係るミカドの午餐會に臨み朝鮮問題に關し種々意見の交換を行ひ午後三時よりは朝鮮人有力者の歡迎會に臨み十七日は民間の歡迎會に臨み例の鮮語にて一同をアッと云はしむる寸法だと翁は旬日の朝鮮旅にも疲勞を覺えず老軀を提げ寒さをも厭はず頻りに民情視察を試みてゐるが名刺の裏には『觀風齋俗。知人心向背。地方君子無吝垂教。』と四號活字で印刷してある。到る處大垣式の愛嬌を振蒔くので大持てゞある

大同江畔より 破魔弓

◇平壤の財界は今や全く危機に瀕して居る、二千五百圓の騷ぎの原因を九百圓で落すものがある。而もその先が二三月經つても集まらぬと云ふ狀況である。◇年の瀨を如何にして越すやら、この窮境を思ふもの、神經過敏でないものの限りは慄然たらざるを得まい。◇金が此の世の中とはよく云つたもの、金山成金になつた久保順吉翁は元來の家の關係者であつた所から五千圓の訴訟を提起した。双方が納得して取得したものが昨今の訴訟沙汰となる。醜成寺の明の文句ではないが正しくカネに恨みが數々御座るか
◇是も單に藝妓檢番の社長として人事の訴訟沙汰なら未だしも總すべきだが、是で商議評議員で御座るの、商議總會長だのと肩で風を切るのだから堪らない。ほんに檢番の社長は立派な公職者を持つて御座る譯
◇これには深い根據があるとの事で元締の役人やら、銀行の支配人なども、この裏面に盡動してゐる。何れ暗の取引を明るみに出す事であらうが、あゝ可厭な事。
◇平壤商業會議所ではいがみ合つてる福島雄、松井、內田錄雄、松崎三君が手を握へて七星門外の辨護士事務所に京城にゆく。こいつア面白いと陰から私かに笑む

晉州座の落成式

【晉州】建築中の晉州座は愈竣工せしを以て來る二十日多數の官民有志を招待し盛大なる落成式を擧行し中島座長の歌舞伎芝居を興行する筈であるが當地にて歌舞伎大一座の興行は空前の事にて且晉州座の創業であるから定めし盛況を呈する事であらう尚ほ地方顧客の爲め自動車及び旅館は勉強をする筈である

東面公普上棟式

本年度大田郡東面に新設したる東明公立普通學校々舍は十六日上棟式を擧行し大田郡より伊藤郡守臨席した（大田）

齋藤知事來津

咸北道知事齋藤三氏は勸業課長奥村土木課長三地方課長等を隨へ十一日陸路吉州を經て來津し十二日は開催中の清津郡物產品評會に臨場十三日よりは三日間鏡城郡廳の事務檢閱を行つた（城津）

松井府尹出城

大邱府尹松井信助氏は行政事務打合せの要件を帶び十五日午後零時四十五分發列車にて京城へ出張せり二十日歸任の豫定なりと（大邱）

第一回文化講演會

◇日時 來る十八日午後七時より
◇場所 大田小學校講堂に於て
◇講師 總督府學務課長 千葉了氏 同 中井清氏 本社編輯局長 澁谷良次郎氏
主催 京城日報社大田支局
後援 大田教育會

るいれき
首の兩側のグリグリ、ゴムネ腺のアゲリ、パリセ下までに重いものにても短日に
ルイレキに治す名法の良藥を切手封入御申込次第詳報
明石市郡役所前 横山家本邸

流經新藥レスメリン 月經
閉止四五ケ月以內に確實に用法を行ひ以つて容易に月經を通じ效あり
一瓶の目的を達し得られ送料四拾五錢
大阪市北區曾根崎上一丁目三六番地 常盤藥院

農家土工用 自働ポンプ
好評嘖々運轉頗ル輕快
毎時二百石ヨリ千石揚リ吸込高サ二十尺
如何ナル原動機ニモ適ル 革掛型 ヒウガルポンプ

各寸法共在庫豐富
米國式小型高級石油發動機多數入荷
價格低廉品質責任付
大阪市西區九條北通六丁目 製造元 神藤ポンプ 電話新町二二一八八番

米國製チヨコレート色ロークス革
短靴 金九圓五拾錢
編上靴 金拾貳圓五拾錢
型錄進呈 郵券二錢要
龜田靴商店 電芝二二〇二

Violet Ray High Frequency
Radiorayor
權威ある紫光線電波療器
電波療器 ラヂオレーヤー
日常の輕微なる疾患より重症の効なき難治の病患をも快癒する
ラヂオレーヤーの不可思議なる魔力は日常の輕微なる疾患より重篤の患部に快癒するの偉力がある、本器は米國の偉人エヂソン氏の發明に係り強力なる電波を發生すると共に紫光線とオゾーンとを同時に人體に導入して、新陳代謝を旺盛にし、血行を良くし、神經衰弱、不眠、頭痛等の神經系疾患を快癒し、其他病氣と名の付くものに對して卓效がある。從來の藥劑療法に慊らざる人は速かに本療法を試みられよ。郵便はがき一枚を投じて注文書を發せられよ。貴下の居宅で代金引換の出來る小包便で取寄せ致します。
金三十五圓
發賣元 東京市本郷一丁目九番地 ラヂオレーヤー商會
京城本町二 メイン商工株式會社
同 鹽田器械店
龍山元町一ノ二八 三須藥店
病を癒す

胃腸藥タラコン
獨特の藥効＝胃腸を若返らす
村井弦齋先生
發見のタラコンが胃腸病に卓効あることは世間周知の事實であつて之を適用すれば弛緩した胃腸の筋を引締て其活動を旺盛にし胃液の分泌を調節して消化を好くし腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の症とされた胃弱を始め胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多、胃腸加答兒其他胃腸の諸疾患に卓效あることは既に數萬人の重患者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居ますが更に東京帝國大學教授がタラに就て苦心研究の結果其成分を學理的に闡明し斯界の最高權威たる藥學雜誌上に於て全世界の學者に向つて公表せられてより內外醫學者の注意を集中し愈々學理的研究の地步を進め實驗の結果と相俟て上記の諸胃腸病に對する藥效の顯著なるを得たる
各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓 送料十二錢、海外四十五錢
本舖 東京市小石川區下富坂町廿番地 無量壽藥園 （電話小石川二九五六番 振替東京二〇〇二一番）

ぜんそく湯
たん、せき、息切れ！今にも死にそうな重症の喘息で日に幾本となく注射をしても治らぬ人さへ此ぜんそく湯でサツパリとなほり二度とおこらぬので喜んで居る方が澤山あります。效能の確實なることは決して他に比類なく而かも何等の副作用なき天下一品の喘息專門のお醫者でも此藥を御推賞になります喘息に苦しむ人は是非御試め下さい
◎藥價六十錢、一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓

よせなべ、ちり
魚鳥すき燒 其他鍋物色々
京城元町 木亭 ま津代
電話本局二九五四番

日立 モートル
日立製作所九州販賣所 博多上東町
平壤府特約店 平壤府寺町 河村商會

ゼニワ石鹸

職業婦人の斷面【3】

婦人の職業として 將來一家を立て樣と言ふ
二人の處女
協會も將來は懇親以上に 婦人團體として活動したい
タイピスト物語

鮮銀内のタイピスト王國朝鮮銀行に五ケ年働いてゐらつしやる小出晃子さんを鮮銀に訪ねる、お友達と一緒に鮮銀の詰のベランダで柔かい秋の陽光を受けて話を聞く

『鮮銀で働いてゐる方は丁度十人でございます、他から這入つて來た方がお二人で他の八人は皆此の銀行にいらつした大塚の井口先生から教はつたのです、機械に對するとき、それは私共職業の婦人としては最も敬虔な時間です細心な注意がこの仕事には特に必要です、與へられた文案を一々く機械が[illegible]い手でプリントされて行くのです、機械は可愛いものです、機械が思はしく動かないときは仕事をしてゐても淋しい思ひをします、假實に妾達ちの一番可愛らしいのは機械です』

『萬一結婚其他の止むなき事情から機械と相離れねばならない』と言ふ事情に到達したときの感想は？と問いて見ると、彼女は語を繼いで

『妾と此の方と二人は婦人の職業としてタイピストを選び將來もタイプライターで一家を立てやうと言ふ覺悟なんです、萬一一度は機械と離れても婦人の必然の運命である所の結婚と言ふ事實に面しましても相手方の與ぜ一つでは職業を捨てなければならないこともありません、し、婚家先に姑、男達ちがあつても婦人で他に出て働くのは面白くないと言ふのでしたら萬止むを得ない樣なものですが、妾はさうした事を豫想したくはありません、出來るなら婦人職業に理解ある方を選みたいと思ひます

『十名の方の現在のタイピストの方々は自分自らの職業婦人としての自覺の下にお立ちになつたのでせうか、それとも、家計の補助のためにお勤めになるのでせうか、その動機は？』と言ふ問に答へて

『それでは全部の方にお訪ねして見なくては判らない事ですが皆さん方は大抵女學校を卒業してから結婚するまで相當期間があるからと言ふので就職していらつしやる方が多い樣です、多くは結婚までと言ふ限られた期間内だけを働いてゐる人が多い樣です

『タイピスト協會を現在の樣な單に同業者の懇親を結ぶ程度のものにして置かないで、もつと深い婦人職業の本然に出發して一つは同業者の對外機關として延ひては京城の婦人團體としてもつと活動なさつては怎うです』と答へて——

『妾々協會は奥村さんなり村井さん方が同業者の懇親を計る意味でお創めになつたんです現在は會規に依つて隔月例會を開いてゐます、行く／＼は仰有る樣な方面にも活動する樣にしたいと思ひます』

丁字屋に勤めてゐる櫻井町栗山美枝子さんは斯う言ふ

『始めのうちはタイピスト教科書の拜啓、陳者——頓上略、草々頓首など言ふ商業用往復文書を一生懸命に稽古させられます、實習が濟んで機關の分解、部分の名稱、部分の運轉應用などを教はります、部分の名稱などは隨分覺え難かつたの、三ケ月の間で實習と、機械の說明分解が三に一つの割合位でせう、妾達はお友達と一緒に六人許り英語商會で教はりましたの、給料は先づ初任給が普通三十圓位です、女學校を出てゐて三十五圓位です朝鮮銀行が先日から縮小されたでせう、それで今仲間の方では銀行が一番働が好い所で皆銀行を望んでいらつしやるの』

美枝子さんのお母さんは

『若い遊び盛りの娘のことですから好きで勤めさせて度くはありません、それに結婚前の娘ですし、且つ銀行や會社などに出勤してゐると惡いことを覺えるものですから嫌ですけど丁字屋さんは御主人樣が人格の立派な方で奥さんが又非常に優しい教養のある御婦人ですから安心してお預けしてあるのです』

と言つてゐる、當の御本人に家庭から職業への出發の心持ちを聽いて見ると

『面白いわ、隨分神經的な注意をしてかゝらないとよく失敗するの、機械つてものは眞實に微妙な作用をするのですから、放漫なことでは仕事は出來ないの、最初の間機械に故障があると能く先生に來て戴きましたがもう今では機械に故障が出來ると自分で故障の場所が略見當がつく樣になりましたの』

記者『丁字屋さんは面白い？』

『えゝよくして下さるの、然しよく仕事をしてゐる所を見に來られる方がありますけれど妾恥かしいからさうした時は何時も逃げ出すことに極めてゐるの』と心持ち顏をく赤する

タイピストの本社見學

京城で唯一の職業婦人團體京城タイピスト協會員は十七日午前十一時來社、本社記者の案內で編輯局、販賣部、寫眞部、紙型工場、輪轉工場等を參觀し折柄來社中の[illegible]のマークス展覽會をも參觀したが販賣部のモノタイプ(自動鑄版器)は職業柄大層興味を惹いたやうである(寫眞は本社前で)

硬骨質の圓味を缺ぐ
滿洲の兒童
奬武土地侵略の舊套を捨て 人類愛に眼醒めた平和提携へ
滿洲視察を終へた 河野卓爾氏談

東大門小學校長河野卓爾氏は總督府主催滿洲支那視察團に加はり、滿洲並に北支那を視察旅行したが、氏は斯う言ふ——

『北に進むに從つて學童の體格の圓味が乏しくなつて見るに線の柔かい趣味のある情味の溢れた兒童は見られない教育者に短すと性格が殺伐りで性情も自然荒寥で手が早く他と喧嘩をしたり、戰爭が好きだと言ひます、之れは北に進むに從つて其父兄が考察して見ると滿洲で一旗擧げやうとか一仕事をしやうと言ふ何れかと言へば情操の缺けた理智の偏重した人が多い故だと思はれる、考へて見ると今後の教育は何うしても從來の智的教養の上に音樂、自由畫、お伽其の他に依る兒童藝術を加味し兒童の情操教育と言ふ方面も疎かには出來ないと思ふ、最近の御詔勅などは誠に情操的教育である滿洲に這入つて殊に深く私の頭を衝いたのは偏頗した淺薄の帝國主義の教育である、日本人は由來軍國の背景なくして發展は出來ないと言つても宜い國民である、教育勅語の御趣旨は依然として千古に亘いて教育の大宗とみなしてゐることは勿論であるが頑固な淺薄な帝國主義は國家の發展を阻害する、大連の高等女學校の玄關に大きな砲彈が三個並べてある、不思議に思つて聽いて見ると之は軍艦驅逐艦の砲彈、各學校に標本として陳列してゐるとの話であつたが、標本ならば何もあの商人の目につく玄關に置かなくても他に所がありさうに思ふが土地の人はそれを喜ばないと言ふことである、之では日本人は軍國のない所には住み得ない結論に到達する、さらでだに情操の枯渇した滿洲支那にある兒童に賢い人類愛の立場から、人道主義の見地からの融合友愛提携を缺かないで彼らに純眞の兒童の頭腦に賊ひ、爭ひ、流血、など言ふことを想起させる樣な、偏頗した帝國主義、狹隘の忠君愛國觀を力說して彼等成長の曉果して日支親善の大きな動力となり得るかを思ふと思ひ半に過ぎる者がある死んだ早川滿鐵社長もその死の數日後に吐いた言葉は日支親善であつた、その親善は征服、爭鬪など言ふことでは得られない、彼と恳と能く語り能く彼の意志を了解し、是の點を先方に徹底させ、相互の人格的思想的共鳴に依つて始めて完成するものであることに思ひを致せば、滿洲支那にある兒童の爲めに是非、動もすれば枯渇しやうとしてゐる彼等の情操を豐富にする情操教育に一層の力を致される樣に希望に堪へない。

內地人 慘殺さる
雇ひ支那人 二名は負傷

此の程其の筋に達した對岸情報に依ると去月中旬輯安縣楊林子の宿屋劉義昌方に宿泊中の內地人巻野熊次(五)及使用支那人二名は支那民服を着用し武裝した不逞鮮人約三十名の來襲を受け何れかへ拉去されたが日經て間近の山林中で虐殺された死體が發見された、右は巻野が日本官憲の密偵だと云ふので金員所持品等を強奪の上四肢胴體をバラ／＼に切斷したものであると因に巻野は熊本縣球磨郡山口村字山田生れで目下楚山郡渭原面に商業を營み居り商用にて支那人二名を連れ對岸に渡つた處を注意してゐた不逞漢に認められたもので使用人二名は拳銃で負傷してゐる(新義州)

六人殺し
長野市の慘事

本年八月出獄した長野市栗田磯太郎(三七)は十六日離緣した妻に未練を殘し妻の實家其他に放火した上妻[illegible]人等六名を殺害し縣官廳に包圍されて自殺した彼は五年前の强盜並に殺人未遂犯人である(長野電報)

童話 小さい音樂家 (七)
大木雄三

毎日毎日も夜もすこしも外に出ないものですからお婆さんはビールが病氣ではないかと思つて

『すこし外へ出てごらんなさい、却て氣持がよくなりますよ』とすゝめました。

『いゝえ僕は家の中がすきなのですそれに僕は自分の影を見るのが大嫌ひで影を見ると病氣になつてしまひます』

ビールはそんなことを言ひましたお婆さんはそれを聞くとあは……と笑つて

『ずいぶんおかしな人ですね』とはんとにしないのでありました、しかしビールは少しも外へ出ません毎日窓のところからぢつと往來を眺めて暮しました、もしやあの黒いマントを着た男が通りはしないかとそれはかり待つてゐたのです。けれども何時になつても通りません、ビールは毎日毎日大きな溜息をつくばかりでありました。

そのうちにビールは退屈で退屈でたまらなくなつてしまひました、そこで大きな欠伸ばかりしてゐましたが或時ふつと思ひついて黒いマントを着た男から貰つたあの不思議なバイオリンを手にとつたのであります。。。。。。

けれどもビールの手はブルブル震えだしたのであります黒いマントを着た男に化けたおそろしい惡魔のことを考へたからです。

ビールは又バイオリンを床へ置いてしまひました、そして二度と彈くまいと決心したのでしたけれど不思議なことにはどうしても彈かなければゐられないやうな氣になつてしまつたのであります。

たうとうビールは夢中でバイオリンを彈き出してしまつたのであります。した、世界中に二つとないと云ふ不思議なバイオリンは細いけれども遠くまで響く悲しい悲しい音を立てました、風はその悲しい聲を遠くの方まで運んで行くのでありました。

お婆さんの家の前を通る人々はビールが彈くバイオリンの音を聞くと釘づけにされた樣に道へ立ち止まつてしまひました、後から來た人が又立止まりました、後から後からと通る人はみんな立止まつてお婆さんの家の表はたちまちのうちに黒山な人だかりになつてしまつたのです。ビールが一曲彈き終つた時に表の人だちもほつと溜息をついて口々に言ひました。

『なんて上手なバイオリンだらう』

『僕は生れて始めてだ』

『きつと世界一の先生だらう』きいてゐるうちに悲しくなつて淚が出てしまつた』

『どんな人だらう見たいものだ』

これを聞いたお婆さんは自分のことのやうに喜んで大急ぎでビールの部屋に飛び込んでまゐりました。(つゞく)

哀れなる同胞の前途に 幸福を與へ給へ

れず、避難者一同たより無き身の行く末を案じて悲き愛慾に鎖されて居る船は惡報の通りであるが、彼等の將校は十六日午前十時頃其の船中に於て『哀れなる同胞の前途に幸福を與へ給へ』と神に祈りつゝピストルから[illegible]を發して居たので其の自殺は上下から深い同情と敬虔とを受けて居る。因に露艦は十七日[illegible]

手塚山主人殺 控訴棄却

大阪市外手塚山の主人殺し堺内德一(こ)は十六日當控訴院にて控訴棄却の判決があつた但一審は死刑なりと(大阪電報)

娘を伴れた 萬引の常習女
平壌署で檢擧

【平壌】平壌府[illegible]町百三十八番地[illegible]生れ高田作松內緣の妻藤原ヨシ(四)が十五日平壌署刑事の手に萬引の件を以て檢擧された。ヨシは萬引にかけては稀代の辣腕家で前科あり常に妙齡の娘を伴れて行つては物品を窃取してゐた。ヨシが渡鮮したのは大正元年で初め新義州本町に住居し爾來數度萬引をなし安東縣某小間物屋にて金紗のハンカチフを萬引したのを手始めに昨年二月末迄に新義州渡邊洋品店支店安東縣市場通り渡邊洋品店支店其他二三の商店で數十回に亘りボックス靴オペラバッグメリヤスの猿股等數點のジャケツ、スリッパ靴下等を店員の隙に乘じて萬引し本年五月平壌に引越ても前記長屋に巣窟を構へ萬引をなし十月二十八日には丸ケイ洋品店に娘と共にオーバセッターを窃取せんとして發見せられ、尚改むる所なく本月一日には同店の赤色毛絲女シャツ(時價七圓)を窃取したのを又復發見され前記の如く檢擧されたのであるが目下取調中

八千代町の井戸より
チブス菌を發見
平壌府內各井戸檢査中

さしも猛威を振るつた平壌のチブスも其の後漸く下火となり辛うじて終熄の曙光を認むるに至つたが顧みれば初發以來患者數實に一千百二十名中全治六百四十名而も死亡二百三十名と云ふ多大の犧牲を拂つた事は返すく\も殘念な事である、現在患者約二百五十名新患はそれでもぽつり／＼ある。此チブス發生以來平壌府が打擊を蒙つた事は有形無形に非常なもので思へば慄然たるものがある、道及び府當局は云ふ迄もなく市內有識者は飽まで流行源を調査研究し并び此の慘事を繰返さしめず平壌をして衞生施設を完備せしめ朝鮮都市中最も進步した健康地たらしむべく努力してゐるが未だ流行源の發見されざるを遺憾としてゐる折柄衞生當局が府內各井戸檢査中圖らず八千代町四十八番地(教會裏)雜用井戸水中よりチブス菌を發見更に再檢査を行つたところ前回より多數の菌を發見したので由々敷き大事なりとし各方面の井戸水に就て目下嚴重檢査中である。八千代町の井戸水に關しては目下コロ消毒實施中にて近く正式に發表するさうである(平壌特電)

石井定七 百萬圓の材木を隱匿

石井定七は破產事件につき竹野破產管財官の訊問を受けて居たが時價百萬圓の材木類を自宅其の他に隱匿して居た事判明したので破產管財人は十六日より右材木を夫々破產財團に保管の方法を講ずる事となつた(大阪電報)

露國避難民 釜山へ到着

十六日朝釜山に入港した汽船釜山丸に露國避難民一行十一名元山より乘船渡釜したが一行中にスギブネフ騎兵大佐及二人の憐れなる子供が混つて居るが門司を經由して上海に向ふ筈であると

北海道の大雪

北海道一帶は十五日朝來降雪あり殊に夕張線は積雪一尺五寸餘に及び列車の運轉に支障を來たした(札幌電報)

信州の雪

十六日朝信州一帶に降雪あり松本附近は七寸餘に及んだ(松本電報)

蛇投事件公判

蛇投げ事件公判は十六日地方裁判所にて開廷證人として今泉、佐々木の三氏出廷、當時の狀態を陳べ格別陳述もなかつたと被告に有利なる證言をなし閉廷次回は十八日で二十六日には現場臨檢の筈である(東京電報)

婦人編毛講習會
講師の都合により延期
廿五日より一週間 (日曜日を除く)

會日中時日變更のため御出席の出來ない向きへは既納會費を御拂戻致しますから御申出で下さい

家庭洗濯並に衣類整理法

府內櫻井小學校では母姉會の試みで母姉講座を開き兒童教育の傍ら母姉の補助教育をしてゐるが十七日午後一時から『家庭洗濯並に衣類整理法』の講習會を開いてゐる、講習日取は左の通りであるが講師は佐賀市古賀徹氏で氏は渡米して洗濯術を研究した人である

講習日取は
十七日櫻井校　十八日日出校
十九日櫻井校　二十日日出校
二十一日櫻井校

白米値下 十七日から

十七日から府內公設市場では又々白米の値下を實行することにしたが特等三十九錢五厘一等三十八錢五厘二等三十七錢五厘である之れを本月一日の相場に比べると何れも一升に付き三錢五厘方の値下げである昨今は供給も豐富であるし在庫品も潤澤であるから當分は値下向であらうと

松井理事長外 四名收監
青取不正事件

青島取引所の不正事件は其後取調べの進行に伴ひ十五日遂に松井理事長以下四名に對し令狀を執行され青島監獄に收監された(青島電報)

電車脫線

十七日朝東大門發電車々庫前にて黄金町を經て龍山に向ふべく電車型の如く脫線復舊まで約三十分を要した

自動車墜落

去る九日平安北道熙川江界間乘合自動車が狗峴嶺中腹にて廿尺の谷川に墜落したが幸ひにも乘客七名は無事だつた(熙川)

神德の福音宣傳

市內南米倉町(電車停留場附近)組合基督教會に於ては此度東京より神德の福音宣傳者[illegible]氏を招き十九日午前十時半よりの禮拜說教を初とし廿一日夜まで毎日午後二時と七時半より二回神德聖會を開き無料にて一般の來會を歡迎する由、因に同氏は醫學を修めた後基督教に獻身して不思議なる靈力を得たる人で今日迄に同氏によりて癒された者は驚くべき多數に達して居ると

サンチアゴ地方の大地震

[illegible]町村の住民中五萬餘の死傷者を出[illegible]

【三三三】十一月十九日

▼一白▲進むよりは退くに利あり勝負賭博等には關して面白くない▼二黑▲得意の絶頂に達する輩やか[illegible]妄動すれば紛亂が起る大に自重せよ▼五黄▲首尾よく目的は達するも散財の多い日節を守りて進退せば無難▲八白▲迷ひを去つて堅實に働けば幸福自ら來るべき嚴謹の日待人來る

演藝案内

黄金館 松竹キネマ直營
每日晝夜
十七日封切特別大興行
◎實寫 そら飛んだ 一卷
◎漫畫 フロングス物語 一卷
ジョージ、ウオルシ氏主演 ウヰリアムフオツクス映畫
◎泰西 海洋の覇者 五卷 幸運と誘惑と戀との物語り
◎新派悲劇 アロー社大連續映畫最終解決篇提供 最後の青狐 六卷
◎松竹キネマ本年度大作品 ◎大朝日懸賞大小說 ◎井上正夫氏二役力演
純映畫劇 永遠の謎 九卷
愛さんとして愛し得ぬ者の悲哀愛を求めて得られぬ寂しき戀も理想もすべては永遠の謎であると云つた此の小說のテーマを燃ゆる樣な情熱の真面を以つて力强く說明せんとしてゐる……他社の追從し得ざる松竹のこの大映畫を他館上場のそれと是非御見較べを願います(石田旭花臨時說明)

大正館 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店 櫻井町 電話八七三
十六日より近松二百年祭記念大興行
◎實寫『ヨセミテの谷』　◎クリステー喜劇『結婚許可證』長尺
◎松竹キネマ社大特作 近松門左衞門翁の原作に基き脚色
◎舊劇『平家女護島』全六卷 坂東左門、村田正雄、柴田善太郎、成駒屋中村鶴尾、尾上梅女、水中村桃代大共演
◎人情劇 スキー會社傑作 ペニングトン孃、バーセルム氏主演『幸福の爲に』全五卷 說明者 石田旭花、宮島保
◎新派悲劇 松竹キネマ世界的大傑作 小山內薰氏指導 村田實監督 伊達里子、東郷是也助演 英百合子『路上の靈魂』全八卷
◎懸賞を得た青年浩一郎は父に背いて去らうとしたが彼の熱心な努力もみじめな程打ち破れて故郷へ歸つて行く哀れな三人の運命は？◎料金特に値上せず

京龍座 電話[illegible]番
十一月十六日初日 京城劇界の親玉 男女合同 新喜樂會一行
一番目 笑劇 元の親　二番目 喜劇 [illegible]　三番目 [illegible]
四番目は斯界の名物 新進花形若手揃ひにて
每日晴雨を論ぜず午後正六時開場

記念興行 初日滿員
近松翁二百年祭
近松翁傑作の舊劇 平家女護島
松竹キネマ世界的巨作 小山內薰氏出演悲哀劇 路上の靈魂
大正館

喜樂館 日活直營 京城本町二丁目 電話[illegible]
當る十四日より優秀映畫上場 七三號
◎實寫 米國パテー社 ◎滑稽 米國トライアングルキーストン會社 二コ〳〵大活劇
◎日活京都撮影所新特作 尾上松之助主演 天下無敵 拳骨勇藏 全五卷
◎二回 幻の敵 廿卷の內 上場四卷 無敵の鐵拳勇猛が當時飛ぶ鳥も落さん顏拳を相手に岩をも破かん拳骨冒險大活劇 米國パテー會社特作連續冒險大活劇 ◎第三篇不思議の人 第四篇開き窓 ◎御注意を願升幻の敵の問題の怪物 果して何者？を
日活向島派新特作品 第一部力作品 封切 鈴木謙作氏脚色
新派悲劇 大悲劇 血筋の縁 全六卷 互に愛し生きんとした二人が仲ならぬ無錢にも破かれ幻き兒は鬼の如き祖母の爲め日夜の苦るしみ人生悲惨を見る人をして淚を搾らしむ
◎料金 特等 [illegible] 階上六十錢 階下四十錢 ◎毎日晝夜

浪花館 明治町 電話二六〇
十一月十八日より后六時開演
當る △浪界の權威者 吉田日の丸
△日本の鐘の前講 △天下の奇才界の覇權を掌握せる[illegible] △御國の花百合子 △水府黄門公 △怪傑傳 △木村重升 △土井家騷動 △探偵奇談 △東洋軒雪右衞門 △吉田東華 △進錄 △赤穗快擧錄 △源平盛衰記
吉田日の丸

尋ネ犬
牝犬 長サ二尺五寸丈一尺五寸位 毛茶白ノ斑點アリ 赤皮ノ首環ニ府廳ノ鑑札ヲ付ス 一六日午後時大ノ[illegible]心當ノ御方ハ御報知被下度 京城府社稷洞一三三
久保一夫

金剛じるし

職業 千枚四拾圓でも引受 遠近男女自宅で手に仕事を出來るキレーな手藝 說明書郵券十錢要す 東京本郷駒込[illegible]八 三晃本店 電小石川五四一八

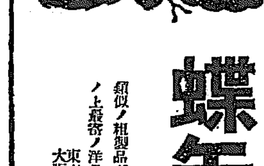
胃病ならイの一番ふ
イカイ胃散

一匙の奇効
愉快な食事——飲過ぎ食過ぎにも何の不安不快をも感ぜしめぬものはイカイ胃散の一匙である、此一匙を怠らぬ人に胃病は斷じてない

數日の連用
食前食後の苦痛や不快に惱む慢性胃病者の生活に驚くべき活力を與ふるものはイカイ胃散である、二三日の連用で不快の症狀の大半は拭ふが如く消散する

定價 廿錢 五十錢 一圓 二圓

イカイ胃散
大阪市江戸堀
本舖 猪飼史郎藥房



蝶矢のシャツ カラー

類似ノ粗製品ガアリマスカラ蝶矢印ト御指名ノ上最寄ノ洋品店ニテ御買上ゲ願マス
東京 大阪 蝶矢シャツ製造所

十四日より 歐洲戰亂實寫活動寫眞 (毎夜三回) 帝國館

半島洋服界の革命

洋裝界の革命は參りました時間價格の經濟から完全なる既製服の要求される時代が來ました我がライオンテーラーはこうした皆樣の要求から生れ其の製品その經營法に必ずや皆樣へ御滿足を與へ得べく總ての點に於て先驅者を以て目されて居ます今回朝鮮に進出して今まで御不滿の多い皆樣へ充分御滿足をお與へすべく一大使命を帶びて特約店を開設します……如何に其の製品が優秀なるか東京に於けるライオンテーラーの聲價しい評判を裏切らない事を立證する爲めに是非一度御買物を御賀下さいまして御用命を願ひます

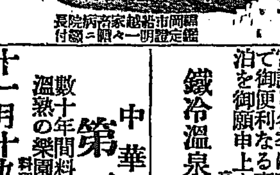
仁川本町二丁目十一番地 電話五十一番
ライオンテーラー朝鮮代理店 奧田商店洋服部
特約店 開城 大和町 廣島屋洋服店 電話百三十四番
本店 東京 京橋 ライオンテーラー 工場 東京目黑

地方御註文は代金引換にて御送附いたします◯特約店希望の方は一郡市一軒を限り特約す至急御申込を乞ふ

仁川瓢館に來る
歐洲大戰爭實寫眞
大活動寫眞會公開
十九、二十日兩日間
主催 岡本松造
後援 京城日報社

せきずい
同病にて手足引ツリ腰足不隨腰肩背筋痛みシビレ等に効能正しき藥あり二錢切手封入申込次第詳報す
兵庫縣明石市三番町 元木本家

かわうその膽
肺患者の福音
肺臟を害せられたる方は須らく此膽を以て治せられよ



福岡市若松越家病院長鑑定證明一々瞭付
百藥効なき方に分讓す
福岡縣大宰府町 永光圓次郎

入印 タオル
タオル手拭專門
京城本町二丁目 山縣屋商店
工場京城北米倉町
市內の御用は電話本局九五六番へ地方の御用は御申越次第カタログ進呈

鐵冷溫泉 備前屋旅館
新築落成と同時に萬事を大改良致しました取扱は總て御客樣の御思召に隨ひ必ず御滿足の出來得る樣親切を旨として鐵冷溫泉は此度の新館に常設し冬季は暖房の設備も完成し殊に市の中央で御便利なる事第一是非共新裝の備前屋へ御試泊を御願申上ます
京城長谷川町(朝鮮銀行前) 備前屋旅館 電話壹四壹壹番

中華料理 第一樓支店開業
數十年間料理界の權威は第一樓
溫熟の樂園は貫鐵洞第一樓支店
料理人は支那北京より
十一月十九日より十一月廿一日まで料理二割引
京城府貫鐵洞一二五番地(前泰豐商會位置)
中華高等御料理店 第一樓支店謹告 電話本局二五三九番

…と我れと我が左胸部へ
短銃で自殺した露避難民將校

[illegible]の元[illegible]こなり[illegible]して[illegible]になるか[illegible]になるか[illegible]んど[illegible]さ[illegible]

此悩みは日を經るに從つて益々深[illegible]さり行き一種名狀し難き不安の氣が漲つて居るが、中にも其の前途を極端に悲觀しつゝあつたコザックの一[illegible]自ら其の生を斷つて了つた同士官[illegible]は其の人格と手腕とに依り部下の信[illegible]團は勿論隊長グレプス少將も[illegible]しき悲劇の一つである。」[illegible]

演習地から李堈公殿下と水野内相（右）

朝鮮人に歡迎される改正民事令
全部法務局の立案通りと 横田局長語る

朝鮮民事令、刑事令及裁判所法改正の要綱を帶び久しく東上中なりし横田法務局長は十七日朝釜山上陸同十時北行したが氏は左の如く語る「改正案は全部法務局の立案通り法制局の認むる處となつたので閣議を經て愈々之が實施の暁は從來鮮人の結婚離婚や戸籍法の不備に伴ふ種々の不便も除去され從つて是に伴ふ夫殺しなどといふ犯罪も自然に減少するであらう立法に當つては努めて朝鮮の習慣等を顧慮したから同法は朝鮮人の歡迎を受けるに違ひない（釜山特電）

敷地と廳舍を賣つて八十萬圓
府廳舍新築の財源
あとは府民が一圓づゝ負擔

京城府廳舍新築方針の決定したことは既報の通りであるが太平通の敷地は約四千坪で廳舍は建坪六百坪の三階建で地下室をも設置する筈であると云ふ、而して現敷地及本町署敷地とを合すれば約三千七百坪あるが此所は表通りは坪當り六百圓以上千圓位の相場であると云へば極安く見積つて平均二百圓としても敷地の賣價だけでも約七十五萬圓位は出來る、夫れに廳舍を賣却しても幾らかの金になるから結局八十餘萬圓は財源があると見て差支へない而して不足の分は起債に依る外はないが一人當り一圓の負擔は左程安いものではないが併し償還年限に振當てゝ見れば過重とも云へぬ兎に角府行政の進展と府民の便益と都市の計畫上から考へても新築促進は此の際府民の採るべき態度であると語つて居る人がある、而して二十一日午後二時から府廳舍新築委員會が開催され具體的方針を決定するさうである

避難民救護委員會
露國赤十字社代表が拵へた

元山滯留中の露國赤十字代表ウサコヴスキ以下七名は避難民救護委員會を組織した露國傷病兵及び一般避難民は上陸中の者と然らざる者とあつて從來は慰問品其他の給與分配などが不公平であつたから自今人名登錄簿を作製し其不備の點を補はんとして十四日來右委員會を組織したのであるが委員長は露國赤十字社代表ウサコヴスキで書記露國辯護士ニタレヴスキ收容所係露國陸軍大佐ハタコヴ會計係露國武官ペトチトコヴ露人ズロヂン、同カルニロツフ、同ボテト名譽委員に元山府尹と元山警察署長とを推した、該委員會は毎日夜間會合し當日の給與分配狀況並に傷病者の治療經過狀況及び爾後の方策等に關し協議をなしつゝあるが其の成績は頗る良好である

煙突から飛火
堤防を燒く

十六日午後七時二十分頃岡崎町七十一番地中井九一郎方裏手の窯の煙突より飛火して枯れ切つた堤防の草原に燃うつり約二十分延燒したが附近の住民駈附け難なく消し止めた

藥價値下問題に對する醫師會の態度は未定
解散すると云つても然う手つ取り早くは行くまい と道警察部の當局は見て居る

朝鮮總督府醫院の藥價が十二月一日より平均二割引下げらるゝことに略確定せるは昨報の通りであるが市内に於ける内地人醫師會の態度及び朝鮮人醫師會なる漢城醫師會外國人醫師の藥價問題に就て一般道の衛生課は如何なる意見であるか、周防衛生課長は語る「當局としては醫師會の藥價問題に就いて何等干渉も試みては居ない、只本府の衛生課よりの命令に基いて仕事をしてゐる丈けである、本府の衛生課では醫師會規則より治療料を徹底せしむるとの意嚮らしく思はれてゐる、そうして今迄通り醫師會を内地人と朝鮮人とを區別しないで以て一丸としたものを造り度いと云ふ意見である、現在京城内に内地人醫師が九十二名、朝鮮人が四十九名、それに外國人が七名ゐる都合總督府醫院を除いて府内に百四十八名の醫者がゐる譯であるが外に又醫生が二百二十七名ゐるので隨分多數である然し人口の割合から醫者の數を論じて見れば左程醫者が多いと云ふ譯でもない、藥價問題に就ては只今私の手許には何等の通知もないが、察する處醫師會を解散すると云つても手つ取り早く左樣行くものではないから藥價問題に就ても議論百出で未だ全醫の態度は確定してゐないだらうと思はれる」

陸軍特別大演習

西軍一氣に上陸
東軍にとつて終世の恨事

十五日高潮を豫想した西軍主力各部隊は第一艦隊掩護の下に夜半宇治島沖合に假泊十六日未明上陸を開始したが驟雨疾風吹荒み上陸の困難益々加はつた之より先東軍は敵の上陸を防禦すべく全力を擧げて攻擊したが西軍艦隊の海上攻擊は急にして戰勢不振一方西軍は敵の虚に乘じ一氣に上陸を開始した之れに對し東軍は海陸死力を盡して阻止したが天候不良の爲め初期の目的を達し能はず西軍の上陸に好機を與へしは東軍にとり終世の恨事であつた斯くて敵に乘じた西軍は艦隊掩護の下に午後一時までに主力全部の上陸を終り先頭部隊は逐次前進して行動を開始し其の大部隊は正午までに九龜平地に進出せんとして居る（高松電報）

猛烈な砲兵戰
形勢は俄に逆轉した

これに對し東軍は一氣に殲滅せんとし急遽各部隊の展開を行ひ其の主力を以て上陸軍に對し砲火を開き茲に猛烈なる砲兵戰が開始された之より先き西軍の一部隊は敵の枝隊を壓迫して主力の前進を容易ならしめんとせしも砲兵の活動に依りならず戰機漸く不利となり二時過ぎより退却を開始したが之れに反し東軍の攻擊益々急にして西軍を海岸に壓迫すべく急擊し西軍は愈々不利に陷り遂に一先づ仁尾附近に退却し統監部の命に依つて此日の戰鬪は中止となつた時に午後三時（高松電報）

總督府醫院の藥價値下げ案
目下上申中

昨報＝總督府醫院では一般物價が漸次引下向の傾向を辿つて來たのに鑑みて十二月一日から左の如く藥價減額を行ふことゝし目下當局に上申中である

	現在	改正
内服藥	二五錢	二〇錢
頓服藥	二〇	一八
外用藥	一五	一〇
消毒藥	一五	一〇

車賃が正當か何うか
私服巡査に調査さす

警察部の勸告に依つて漸く二十日より値下を斷行する事となつた人力車賃金に就き本町署では十八日午前十一時と午後一時との二回に亘り内譯人營業者を招致して値下の理由を說き營業地域以外の賃金を要求する等の行爲を謹しませること、認可賃金は停車場、宿屋、飲食店、料理屋、理髮店其他多數の集合する場所、公私立駐車場派出所に揭示すること等を諭示する筈であるが各署では此際賃錢の取締に意を拂ひ乘客の迷惑せざる範圍で現に就業中の車夫を調査すると共に特に私服巡査を乘客の如く裝せて正當なる賃金を取るか否かを調査し若し違反者があつた場合は處分をすると云ふ

發動機船で命辛々
城津に辿り着いた亡命露人

十三日朝亡命露人七名を乘せた發動機船一隻城津に入港したので城津署では直に臨檢取調べた處、彼等は約二十日前浦鹽を出帆元山に向け航行中激浪の爲め舵機を破損し航行の自由を失ふた爲め城津に避難したもので彼等の語る處に依れば浦鹽を出帆の際は九名乘り込んで居たが激浪の爲め二名は海中にさらはれたとの事である、城津入港前數日間は難航が續いた爲め燃料を水にて溶き夫れを飲んで飢を凌いで居た由一行七名共少しの所持金もなく食料も數日分を餘せるのみである目下城津に於ては之が前後策を考究中である（城津）

制服巡査が泥醉して
暴行を働く

十六日午後七時二十分頃南大門驛の機關車の煙突から飛火して草原を燒いて居る時の巡査派出所に本町署巡査岡山信藏が制服のまゝ泥醉して入り來り折柄詰合ひの狹津巡査が龍山署に急報せんと電話の信號中を蹴退け『俺が信號して遣る』と無暗にハンドルを回轉するのでこれを制止した所『お前は火事であるのを出て行け』と嚇し『自分は今一人で出て行く事が出來ない旣に同僚が現場に行つて居るから報告しなければならない』と本署に電話せんとするや『生意氣を云ふな』と該巡査につかみ掛つて亂暴し散々悪口を並べて立ち去つたが巡査が巡査の職務執行を妨害し一般民衆をして警察官の威信を傷けた事は由々敷い事件である、尙岡田巡査は去月某日當夜本町一丁目の某支那料理屋でも私服で泥醉亂暴した事があると

家賃を引下げよ
不合理な敷金制
若し廢止する事が出來ねば 店子に利子を拂へ

京城府の最近一年間の貸家及住宅の増加率が遙かに人口増加率を凌いでゐることは昨報の如くであるが、此の最近に於ける住宅の新築は大概家賃の高騰期に設計された關係上、或一部を除く他は無資産者の無理算段に依つて建築されたものであると云ふことが府廳の調査に明記されてゐる

そこで彼等は其の建築資金の返濟方法として借家人から敷金を取り、敷金には全然利子を附けず己が其の利子を以て敷金を返濟して行かうと云ふのである、家主と云へば昔は不動產とする目的で家を建てたが現在では最も少資本を以て無資產者が營利的に爲す業となつたのである。此處で種々な弊害を伴ひ市民が住宅難に陷るのも當然だと云はなければならぬのである。殊にその金に附いて來る利息を

家主が着服する

ことは何う考へても理に合はぬ間違である。少くとも敷金廢止が出來ぬとすれば、その金利を差引いた家賃を店子が家主に月々支拂つても宜いわけである、が先づこれを習慣として眼を閉ぢるも此の爲めに家主側に於ても損な處が有るのである。現在府内内地人の住宅は並木町附近及び三坂通り新町元町大島町明治町等に見出されるが此等の家が負擔される五六十軒にも達する空家があると云ふ處では反つて敷金制が支障して此の多數な空家も貸借契約の成立を困難にしてゐると認めることが出來るのである。吾々は此の他家を借るに當つては種々な不合理に遭遇するであらう

例へば一定の敷金を支拂つて居るに關はらず猶其の上に家賃を前納させられたり、支拂日を定められたり出來得る限りの不備な規則を見せてその上に太い利をせしめられてゐるのである。又電燈設備の無い家の家に入れば其の取附けは家主が申込んで取附料金は借家人が取られて居るこの例は餘り内地で見られない例で、一種植民地的な氣分を持つた家主達の如何にも投げやりで善くない慣例である。未だ其他新築であると云ふ理由のもとに疊や建具まで借家人が負擔させられたり、其他借家人として必要な設備を借家人が負擔させられた上に、斯樣な資本萬能的な家主に違反でもしやうものなら、民法の上に立脚した民法第六百十七條—賃貸借の終了に關する解約期間の三ヶ月さへも保留されず

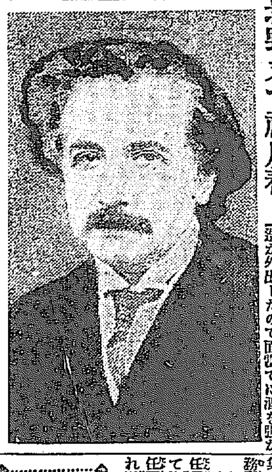
即時立退きを

命ぜられることが少く無いのである家を借りやうとするには誠に面白くない種々な弊害が有つて非常な不便を感じて居る是非一つになつて終つた傾向がある宜しく家主は進んで己の貸家に對して先づ改善を計る可きであらう。

アインシュタイン博士來朝
十七日北野丸で神戸着

アインシュタイン博士夫妻は十七日午後四時北野丸にて神戸に來朝した（大阪電報）

備考＝アインシュタイン博士が相對性原理を發見して理學界に一大革命を齎した事は周知の事實である、同博士が本年度のノーベル賞金を受領した事は數日前の外電に見えたが同博士は元來が猶太種だと云ふので獨逸では排斥せられた等の苦い經驗を持つてゐる



宛で乞食
の樣な前露國顯官
十五日門司着

浦鹽から十五日門司に入港した敝船新高丸には避難を經て亞米利加に向ふ露國帝政時代の最高顯官たるピケン、チーガジミ氏及び家族從者一行六名が便乘したゐたピケン氏は[illegible]堅、垢面日本製の木綿ズボンにヨレヨレの上衣をつけ一族何れも見る影もない服裝で恰も乞食の一族を見るが如くこれが以前羽振りを利かした最高顯官の一族と見るには餘りに悲慘であつた、尙同船黒田事務長の語る處に依れば雄基淸津元山方面には無數の露國避難民が滿ち充ちて居るが漸く結氷期の近づいた昨今彼等の慘狀は眞に同情に値するが國民性といふものか何れも呑氣で同情で集まつた金をウイスキーなどを叩く中には暴行するものもあり次第に人氣を落して居る。元山に居る避難民傷病者は内鮮人の手厚き同情と看護に何れも感謝して居たと（門司）

御前講演
細川中尉の光榮

攝政宮には十六日御野立所にて大演習統裁中細川侍從武官より宗良親王の御事蹟に關する御前講演を聞し召された宗良親王は後醍醐天皇の第二皇子にて父後醍醐天皇を奉じ北條家を亡さんとして捕はれ現在の大演習地たる讚岐附近の山中に潛ましき歳月を送り給ふ第二年に至つて遂に賊を亡ぼし建武の中興を成就された御英才なる史上に著名である（高松電報）

猛雨の中で御統監
攝政宮殿下の御精勵

攝政宮殿下は十六日朝降り荒む猛雨中を御愛馬山吹に召され御野立所に向はせられ午前十一時二十分御野立所に着御手に眼下に展開せる猛烈なる兩軍の激戰を御統監あらせられた

鐘紡御成
京都の皇后宮

皇后陛下には十六日朝平安神宮を御參拜洛北高野川なる鐘紡京都支店に成らせられ武藤社長の御先導にて場内各室の作業狀態を御巡覽の後便殿にて武藤社長に單獨拜謁を賜ひ御少憩同二時五十分更に杉本製綿工場に台臨所主杉本德治郎氏の案内にて綿絲製練實況を御覽察の上三時四十分秋雨瀟々として降る中を御機嫌麗しく御還啓あらせられた（京都電報）

十八日御還啓

東京を去る三日御還啓伊勢路を始め京都地方を御巡遊あらせられたる皇后陛下には十八日午後六時東京へ御還啓遊ばさる由（東京電報）

國際飛行場
津田沼に新設

千葉縣津田沼町伊東飛行場では同縣津田沼驛馬料町漁業組合の賛同を得て同町地崎附近の海岸約五十萬坪を卜し國際飛行場を新設する事となり十六日右認可申請書を縣に提出した（千葉電報）

辯護士や大學生が不良青年團の首領
になつて結婚詐欺を働く
瞞された女は發狂

東京下谷區櫻木町會田とみ方同居愛媛縣生れ三井義雄(二七)（東大出身法學士と詐稱）小石川區西丸町田中信友(二一)（早大法科三年在學）府下大崎町谷向山倉勝美(二一)（京大理科二年在學）の三名はバルチザン團と稱する不良青年團の首領で之まで色々の惡事を重ねて來たが府下品川一九佐藤すみ(二八)と云ふ獨身女が小金を貯へて居るのを知り共謀して欺き倉橋と結婚させる約束をして倉橋の郷里九州へ行く事となり途中萬盛館附近の常盤旅館ですみの貯金通帳其他物品を詐取したすみは後に至り斯くと知つて遂に發狂した該係者一同致の上目下取調べ中である（東京）

マーク展覽會

期日　十六日より十八日まで
場所　本社樓上　來青閣

本社は曩きに京城著名會社商店のマーク合せ懸賞募集を發表したが右會社商店の希望に依りマーク展覽會を開催することになつた奮つて續々御來觀を請ふ

小鹿島の横領事件
本町署が起訴

京城市場仲買人組合の前評議員長小鹿島は同組合の基本財産たる各種株券が都合上自分の名義になつて居るのを奇貨に本年度上半期配當金約一千餘圓を横領消費して居るのを本年八月頃委員に感付かれ佐賀縣佐賀郡久保田村大立野力久方に潛伏し謝金中であるが本町署では同人を横領罪として起訴し取調べ方を佐賀署へ通牒した

面當に毒を呑む
ヒステリー女

黃金町一の二八番地池田米造内縁の妻高橋トメ(三二)は醉歸りでヒステリックの女であるが十六日晩米造と些細な事より爭論した所米造が外出したので面當てに酒を呷り猫入らずを多量噛み自殺を圖つたが死に切れず苦悶して居るのを近隣の人が發見安東醫師を招いて手當の結果生命には別條ない

歐洲大戰映畫
次ぎは仁川で

帝國館に於ける本社後援の歐洲大戰活動大寫眞は連日連夜共に盛況を續けてゐるが、愈々今十八日を以て打ち切り直に仁川に向ひ十九日二十日兩日(晝夜二回)仁川歌舞伎座に於て本社後援の下に公開することに決した。

洋畫展覽會
同志會の主催

高木背水氏伊藤秋畝氏茂木和三郎氏等の朝鮮洋畫同志會が來る廿五日から三日間展覽會を黃金町角の商議會ビルディングの階上で開催される出品は一般から申込金二圓附きで募集されて居る締切りは廿三日迄で事務所は本町の伊藤氏宅ださうである

新司法主任

本町署司法主任長岡警部は後任に就き近く警察部に於て物色中であつたが鍾路署高等係主任福田警部が十六日附を以て任命された同署三輪警部が其後釜に座つた

八參湯

京城にも藝術分際の博士が出來て來た。本町の本城屋の醫學博士、永樂町の木村の理學博士、三越の近くの理髮店が理學博士の名刺に又現像機付の寫眞士と名乘りを上げたのが村上寫眞館だ▲寫眞館の本職には閉口館は何か無かつたかナ▲府廳では物價調節とか住宅緩和とか種々な新計劃を賴りにやつてゐるやうだが▲少しも具體的に現れて來ないのは一寸怨めしい事だ、豈夫何も彼にもフヂヤウに終る譯でもあるまい▲調査も結構だが成るべく實現さるゝやうな計劃に願ひたいものだ……と

謝告

本社後援の下に目下帝國館で開催中の歐洲大戰活動寫眞會は各方面より多大の好評を博し常に大入滿員の盛況を呈してゐますが十七日午後の部は豫め申込まれた數以上多數の引率せられた向もあり爲めに第一高女及技藝學校の如きは或一部分は入場出來ざる狀態にて結局引率者と主催者と協議の結果第一、第二及技藝の三女學校は退場する事となつたのは後援者として甚だ申譯なき次第でありました

【サンチアゴ十五日發電】當地方に於て又復地震と津浪があつた當局の計算に依れば地震のための死者は千八百名で負傷者は二千名に達し[illegible]

連日連夜滿員
愈々本十八日限

午前　午後　夜間　三回　於帝國館　元中央館

主催　岡本松造
後援　京城日報社

大阪、京都、東京　に於て
白熱的大歡迎を博したる

前獨逸皇帝カイゼル陛下親裁
獨逸參謀本部活動寫眞班撮影

歐洲大戰爭實寫眞
大活動寫眞會公開

曠世の大英傑カイゼルが全獨逸活動寫眞班の總動員を行ひ戰鬪四年流血臍肉の大犧牲を拂つて撮影したる全五百卷二十五萬尺に亘る現代に於ける世界第一の大映畫にして世界各國の政府が歷史的珍藏せる大寫眞なり今回其内最も優秀なる部分を撰拔し之を天下に公開す
全歐洲の民心をして恐怖戰慄せしめたる戰禍の大映畫日本及英領土に於ける映寫權利二十萬圓

入場料
特等　二圓五十錢　壹等二圓　三等一圓五十錢
本紙別込愛讀者優待券切拔き御持參の方に限り
特等　二圓　壹等一圓五十錢　貳等　壹圓

歐洲大戰亂活動寫眞＝（十五卷二萬尺）
午前 午後 は入場豫約濟に付
御斷り申上候

愛讀者優待券（一枚二名通用）
本券を御切拔き御持參の上帝國館へ御出下されば
特等 一等 二等　二圓〇〇 一、五〇 一、〇〇

安中草三

第一五六回　猫遊軒伯知講演

酒代五十兩

と云はれると松太郎は急に怖氣附き『そんなら何うか急いで遣つて異れ』と幾らかの酒代を遣りました吉『オイ次郎御祝儀を下すつたから御禮を申せ』次『有難うごぜえんす、飛んだ御無心を申して濟みやせん、ツイ一杯飲む口だもんですから何うもお強請り申して申譯もごぜえんせぬ』吉『オイ次郎早く御祝儀を上げねえか何を見てるんだ』次『何を見てるッて折角下すつた御祝儀、開けて見ねえの卦つて失禮に當らア』と包みを開けて見ると一分、吉『旦那タッタ一分で升すね』松『ナニたつた一分とは何だ百疋の祝儀は多分の事ぢやないか、タッタとは云ひ過ぎはせんか』次『冗談云ちやア可けねえ俺等ア尋常の駕籠屋ぢやアねえよ、何を云やがるんでえ一分や二分の端た金子、渾酒を飲むにも足りねえや、篦棒奴こんな腐り金子を貰つてお辞儀をする様なお兄いさんとは人間の質が違ふんだ此毛唐人奴』松『何だ毛唐人だと』次『毛唐人に違えねえ、篦棒め普請の道を通るんぢやアねえや、タッタ一つの命を掛けてウヂャ〳〵狼の居る碓氷越えをするのだ、見下げるにも程があるぜ此乞坊主奴』松『ナニ乞坊主、二度も三度も祝儀の無心其上に乞坊主だの毛唐人杯と云ひたい三昧の悪口を云ふ、大方足駄雲助と仮つての悪だな左様な雲道を申すと許さんぞ』次『ナニ乞坊主足駄雲助と云つても嫌やア嫌アを通れて歩くんぢやアねえや、人が大金を出して抱た奴を運出して行くからにやア云はずと知れた雲弥さ、一分や二分の目腐れ金子で誰が行く奴があるもんか、後から御用と聲が掛りやア共に引戻されて暗闇へ打込まれ、モッソウ飯を食はなけりやアならねえ、無え金子を出せとは云はねえ、懐中に有ッ丈けの金子を出しやアがれ』松『ナニ出しやがれとは怪しからんこと』次『何が怪しからねえと』吉『オイ次郎甘い加減にしろよ……エ、旦那え此奴は誠に酒の上の悪い奴で、喰らひ酔ふと手に負へねえ奴で御勘辨なすつて下せえ……ヤイ次郎穏かに詫しをしても此通りのお客様に御如才があるもんか、手前のやうに悪口ばかり云つちやア先様でも意地になつて遣らうと思つた金子も異んねえと斯う云つた勘定だ、静かにしろ馬鹿々々云ふと蹴殺すぞ……誠に仕様のねえ野郎で實を申せば……旦那も無いんだ、唐澤の掛端で一杯飲ませなけりやアこんなに喰酔つて悪口は云やアしねえんです』と小腰を屈め揉で頭を掻きながら吉『何うか旦那、最う少し色を附てお遣んなすつて下せえな』松『穏かに云へば出さぬものでもないが、何うも今のやうに悪口を云はれちやア金子が出し難くいぢやアないか、何を隠さう俺は上野の宮様の御用を、承たまはつて碓氷か榛名山へ往來した事がある、若し其方共が此街道で飯を喰ふ雲助屋なら何も知つてゐなければならぬ筈無禮を申すと本坊へ訴へて稼業止めを致すから左様心得ろ』吉『野郎見やがれ篦棒てえちやれねえか、お詫びをしろ……エ、旦那え此野郎に詫らせますから何うか色を附て遣つて下せえな』松『色を附けると云つて何程遣はしたら宜いのか』吉『何うか五十兩遣つて異んねえな』松『ナ、何だと五十兩、人を馬鹿にするにも程がある、たわけた事を云ふな』吉『旦那何もそんなに怒らんでも宜いぢやごわせんか、此野郎は喰ひ酔つて百か二百纏めた金子が欲ひてえんだが、そんな事を云つても仕方がねえから私が中を取つて五十兩下せえと斯う云ふんで、何うか旦那遣つて下せえまし』松『冗談云ふにも程がある、高崎から磯名までの駕籠が二分二朱之れに五十兩の酒代を出す馬鹿が何處に在か』

皮膚科（診察夜九時迄）皮膚 黴毒 性病 泌尿（入院隨意）
京城明治町一丁目　佐藤醫院　電話一五〇七番

染物洗張師　清水堂　京城府漢江通三電話七五四番

流感風熱に一番よくきく　複方ピラミドン
販賣店各地藥店にあり　京城府龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

將棋新手合（五）

於平壤田代英作氏宅
平手先　△五段　高橋琢木（大阪）　▲五段　池田卯八（平壤）
（圖は前號指了迄の局面）△持駒　高橋氏　飛金桂歩五

△七四歩 ▲同飛 △七五歩 ▲五四飛 △四二角ナル ▲八九角 △七八金打 ▲六五銀 △七四桂 ▲七三玉 △五七ル ▲七六歩 △六六銀 ▲七七歩 △同銀 ▲五六飛(ヌ) △同歩 ▲五五桂 △同歩 ▲五六銀（以下次號）

高島木七段講評
▲(ヌ)五六飛は過激なり五二金と防ぎ敵の興師を試る處なり

物理療法
エッデカーレント何々やラヂオレーヤの副類に有らず
京城日報社代理部に於て一般に施術す
適應症　龍山六〇〇九番　內井口
◇X線療法……るいれき、痔瘻、わきが、疣ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等
◇『KS式ヂアテルミー』『ファラヂザチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、脳神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷、淋病、睾丸炎、關節炎、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性内臓病に効有るもの多し
◇冷灼及エッフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

▲過日の本町の竹添町エッチ生様の御住所お知らせ下さい（龍山練兵町九松永信）▲本町五丁目○居の娘は母とグルになつて妙な芝居をしてゐる（馬鹿裸親生）▲佛光（白鶴仕込中身二尺四寸）をお譲りしませう（龍山三角地馬木重德）▲株式に關する確實な参考書の定價及發行所を問ふ（初音町二八山田）▲諸禮式儀式をわかり易く説いた書物お教へ下さい（お頭生）▲數年來鐵道を研究してゐる者です市内で鐵道に關する事務に從事させて戴ける處はないでせうか（龍山生）▲全北德生へ、弘文館發行落合直文氏著の國史大辭典、（四十一年版）お譲りしませう住所姓名委しくお知らせ下さい（龍山元町一丁目一二九原英男）

關釜連絡船

釜山發　午前八、三〇分　午後六、四〇分
十八日　朝、景福丸　夕、高麗丸
十九日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
二十日　朝、德壽丸　夕、景福丸

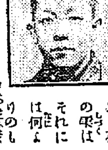
ミツワ家庭常識文庫十一の十一

七星と豕

僧一行七疋の豚を封ず　北斗七星隠れて見えず
中村福助談

唐の時代に一行と云ふ天文運勢にかけては底知れずと思はれる程の偕がありました。小さい時貧乏だつたので隣の王氏と云ふ婆さんに種々面倒を見て貰ひました。此婆さんが人殺しの罪を犯して、裁判が定らずに居りました。そこで婆さんが一行を訪ねて行つて自分の子を助けてくれまいかと頼みました。一行は『金で宜しい事なら昔の御恩を十倍にして御返し申し度いのですが、天下のお掟を曲げる事は出來ません』と返事をしました。婆さんは腹を立てゝ歸りました。一行は不圖思ひついて其時普請中で何百人と云ふ職人の働いて居る渾天寺の一室をあけさせて、大甕を其中に据ゑつけさせ、使ひ慣れた下男に戒を渡して、町の隅の荒庭に隠れて居て、晝から夕方までに庭へ入つて來るものを、七つそつくり捉へて來いと命じました。下男は命じられた通り待構へて居ると豚が入つて來ましたので、それを捉まへて來ました。一行は大喜びで、其豚を大甕の中へ入れて、木蓋をかぶせ泥で目塗をして朱で梵字を書きました。翌朝玄宗皇帝から一行をお招ぎになつて、天文掛が北斗七星が見えなくなつた、何か異變があると見えるから、お祓をして貰ひ度いと仰になりました。一行は天變が人事を戒めるのでございます。大赦を行つて罪人を放免してお遣はしになるのが肝要と存じますと申上げました。大赦が行はれました。王婆さんの息子も罪を赦されました。すると天文掛から北斗星が見え初めましたと奏問したと云ふ事でございます。秋の燈下に斯様なお話は宜しいものです。特に秋の夕暮の入浴にミツワ石鹸を使つて、皮膚を生々と滑らかにし、寛ろいで燈下に斯様なお話をするのは又とない樂みです。

家庭治療法小山田繁藏學士著　特價金五拾錢を添へ御申込次第遂呈



口市川新升日く　秋もふけまして、家庭も何となしに沈み勝なものですから、一種の花やかさを添へることが大切でございます。家庭用香水のミツワ花の露はそれに何よりのものでございまして、洗面入浴の湯水に滴し、肌着につけ、夜の敷布にかろくふつたりしますと、柔らかい芳香につゝまれて、心持が晴々として居ります。
發賣品目錄進呈　東京橘町　丸見屋商店

口中村扇雀曰く　秋は働きますにも遊びますにも身の入ります時でございます。それに夢中になつて居ります中に頭がむづ痒くなつたり、むしやくしやして來たりしますが、頭髪用香水のミツワ月の雫をふりまして刷毛で擦りますと、雲脂が除れて、いゝ芳香が秋晴の空の様にすつきりと澄んだ頭になります。

ミツワ規那鐵葡萄酒　補血與奮作用ある滋養料　壜入

生殖器と腦神經衰弱
◎戸塚醫學博士の　一粒で効く『トツカピン』
‖現代男女の深刻なる悲哀‖
△遺精、夢精で身体が弱はるばかり
△早洩で神聖なる交〇不結果に終る
△手淫、過淫で頭がボンヤリなつた
△記憶力、思考力減退し頭が悪るい
△精力微弱、根氣喪失し早老になる
△男女性慾欠乏感覺減少陰萎になる
△ヒステリーでイラ〳〵不安煩悶す
◎心境一轉‖實驗者の聲‖

醫學博士戸塚隆三郎先生が獨乙留學中熱心なる研究の結果發見創製せられ……『トツカピン』……
不老の秘法なり◎ハガキで申込は代金引替で送料不要
藥　廿五錠入参圓　五十錠入五圓　百廿錠入拾圓　用量一回一錠一日三回
東京市芝區愛宕町二丁目
發賣元　丁子堂藥局藥品部　電話芝二四五五番　振替東京一八一五八番
特約店　東京＝大木、玉置、中田、鳥井　大阪＝高橋、丹平、合計、小林　關東＝伊勢崎町　横井藥局　名古屋＝小林、飯田

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三　電話本局二一〇二番病院用　三七一二番宅用

男も女もいやでも治る　特約店大荘集
りん病七日藥
永年實驗天下一品　本劑は慢性悪性専門強力藥胃腸無害化學作用早く治る根本療法　重い程藥効迅速七日間服用せよ
此藥は七日分以上なし　端書で御申込次第代引小包秘密に迄送す
大阪市堺筋八幡筋南停北　山口藥院

赤玉ポートワイン
御婦人の御身だしなみ！それを更に一歩内的に御進めになつて眞の御健康美に目覺めらるゝ時！そこにまた赤玉葡萄酒の使命をもハッキと御認め出來ませう

化粧用　洗濯用
レコード石鹸
使ふ程肌をよくする化粧用
洗ふ程生地をよくする洗濯用
寶屋王子
スタンダード油脂株式會社

責任ある弊店製品のレッテル
登録商標　別珍　十文

何々別珍何別珍と種々の粗製類似品あり右の商標と左の甲馳印に特に御注意下さい

足袋のアラン限り責任ある甲馳の印

優美の色澤　染晒の完全
地質の堅牢　裁縫の入念
其他足袋として缺點のない
松井製の……

特約販賣御希望の方は乞御照會
東京日本橋本銀町　松井別珍本舗　電話本局二一七八八　振替東京一三五五千
かぶき　朱子　紺キャラコ　白キャラコ　足袋發賣元

間島と東拓
鈴木東拓支店長談

去月上旬出發間島琿春方面を視察し此程歸城せる鈴木東拓支店長の談大の如し

間島から琿春方面を視察して感じたのは跡る開墾地の多い事で殊に琿春には四萬町歩位の平野もあり地味は非常に好い、今年は天候が順調だつたので水田も例年以上の豊作であるが農事經營上から見て將來

開發の餘地 が多い、間島の作物は重に豆穀であるが近來大豆の出來榮がよく、北鮮及び大阪方面に移出してゐる、粟其他の雜穀は大部分朝鮮を經て夫々各方面に販路を開始してゐるが最近琿春及び奥地から豆滿江を利用して木材が清津及び雄基港に移出されてゐる、是は多く北滿及び間島方面に移住する鮮人が流浪資金は殖銀から多少融通されてゐるやうだ、東拓では琿春及び間島方面に未だ充分手を擴げて居らず從つて農事資金として總額に二十萬圓位を貸出してゐるに過ぎないが一般資金は百萬圓以上に達してゐる、同方面の放資に就ては將來危險の伴ふ事は無いが回收が聊か困難かも知れぬ、間島の

土地所有權 は支那側では鮮人は認めてゐるので鮮人は歸化さへすれば好い譯だが其處に支那式の眼鏡に行かぬ事情もあり此邊が極めて曖昧な状態だ併し將來放資すべき餘地は充分ある、殊に北鮮沿岸は水産業の寶庫と呼ばれてゐる處だから資金を投じて大に開發を圖る必要があると思ふ

京城金融
預金減貸出増

京城組合銀行に於ける十一月十五日現在の預金合計は金九百八十九萬五百四十九圓貸出合計は七千八百六十四萬四千二百七十一圓にして之を前月末現在に比すれば預金に於て百三十餘萬圓の減少貸出に於て百八十五萬餘圓の増加を示せり

▲預金

定期預金	三六、八〇六、八二三
當座預金	一〇、三三七、三八五
特別當座預金	一〇、九三三、九五三
諸預金	一一、八一二、三八八
合計	六九、八九〇、五四九

▲貸出

貸付金	三五、四五九、四九二
當座貸越	四、三三六、八〇四
割引手形	三八、六八〇、一〇六
荷爲替手形	一七七、八六九

大阪財界近況
支那石炭輸入状況

最近に於る支那石炭輸入状況を聞くに一九二一年の輸入高を品別にすると總計六十一萬四千四百五十五屯でキンゲー炭四萬九百八十一噸日本炭五十六萬三千百六十六噸其他六千三百八噸である更に輸入先別にすると（一九二一年）

	屯	海關兩
香港	[illegible]	[illegible]
澳門	[illegible]	[illegible]
佛領印度支那	[illegible]	[illegible]
露國	[illegible]	[illegible]
朝鮮	一、[illegible]	[illegible]
比律賓	[illegible]	[illegible]
總輸入高	[illegible]	[illegible]
再輸出高	[illegible]	[illegible]
純輸入高	[illegible]	[illegible]

尚ほ一九一九年及び一九二〇年度の統計を擧げると一九一九年は總輸入高は百二十一萬六千八百四十四噸金額一千二百九十七萬二千五百八十四海關兩再輸出高四萬四千二十一噸四十五萬五千百六十六兩純輸入百二十三萬八千三百五十六噸一千八百二十三噸一九二〇年は總輸入百三十三萬八千三百五十六噸一千五百二十七萬四千六百五十六兩再輸出高八萬三千八百二十五噸純輸入高百二十五萬四千五百七十九兩である。更に一九二一年の輸入を主要輸入港別にすると左の如くである、

大連	四〇、七〇五噸	二四八、六六六兩
鎭江	三九、一八五噸	二一五、五二九兩
蘇州	二五七、四一四噸	五九三四兩
廣州	一八九、八〇二噸	四四七九六八兩
拱地	四八七、〇〇三噸	四八六〇〇〇兩
漢江	三七八、〇八一噸	五八八〇一一兩
上海	六、四七三、〇六七噸	六一四〇五五兩
汕頭	三七七、六七八噸	三三四五一七兩
九龍	二、六五九、〇五二噸	一三〇二五兩

取引方法は殆ど皆先物契約で上海に於ける最大の石炭需要者たる工部局發電所を初め各紡績工場製紙工場等は多く半ヶ年乃至一ヶ年契約である上海に於ける重なる石炭商としては三井洋行三菱公司吉川公司松川洋行鈴木洋行開灤鑛務所日清公司木村洋行スタンダードオイル會社中興公司等である尚ほ十一月二十九日に於ける上海の石炭相場は左の如くである

炭名	一屯の兩價
杵島塊炭	一一、〇〇
松浦同	八、〇〇
高松同	九、〇〇
新目尾切込	七、二五
撫順同	九、五〇
三池粉炭	九、五〇
高松同	七、〇〇
林西同	七、五〇
撫順同	九、二五
林西小塊炭	九、七五
撫順塊炭	二〇、〇〇
高尾同	七、七五
高松切込	九、〇〇
木屋瀬同	七、五〇
福岡粉炭	六、〇〇
開平塊炭	九、七五
同粉炭	七、七五
中興切込一號	九、〇〇
小西炭	一一、〇〇
鴻基塊炭	一二、〇〇

朝鮮産鐵總會

朝鮮産鐵會社は十六日第六回株主總會を開き左記の利益金處分案を附議可決したり

入萬六千百四十四圓（現益金）
内譯
三千百四十四圓 法定積立金
三千圓 社員賞與
八萬圓 株主配當（年八步）

合計 七八、六四四、二七一
有價證券 三一、六〇六、三〇三
預ヶ金高 一、六九九、一六三
金銀有高 二、三四七、二三六

即ち預金は定期特別當座預金に於て著しき増減無きも諸預金に於て約百萬圓の減少となり貸出は割引手形、荷爲替等格別增減無きも貸付金に於て約百萬圓當座貸越に於て五十餘萬圓の増加を示せり

京城穀物在庫高

京城穀物組合調査に係る京城穀物商倉庫並に京城龍山驛南大門驛に於ける本月十五日現在穀物在庫高は如左

白米	二八四	粟	二四
玄米	三、二二五	糯玄	一、七二〇
大麥	一、〇八六	雜穀	二、二六八
叺	六六五	裸麥	四〇〇
糯白米	三五六	小豆	八四九
胡麻	七八〇		

短期金利低落

月初め二錢を維持せし内地短期金利は資金需要漸く衰へ年末準備の爲め各銀行は一般貸出を見合はせたるため手形餘裕多く十六日無條件東京一錢五厘、同大阪一錢二厘、翌日物東京一錢四厘、大阪一錢一厘に低落せり

山銀支店業績

殖銀の山口銀行京城支店の十五日末現在業績は預金總額五十五萬七千七百七十圓、貸出總額三千二百三十四圓にして預金中定期預金は二十五萬圓に達し大口預金者として日本生命の三十萬圓ありと

仲買組合相談會

京取仲買人組合では十六日定期取引所借關返還日變更の件に付協議會の意見を徴した結果大に多數を發表したので之が經過を報告する爲め十八日後場引後京取會社樓上で仲買組合相談會を開催すべしと

商品市況（十六日）

綿絲布（弗々商内）米棉二十錢安銀塊八分の三高と材料區々ながら三品の軟弱を移し市中氣迷ひ一般の姿なるも實需筋引續き弗々商内あり本日の中値相場左の如し
粗布三三一二百六十六圓▲九龍二

朝鮮銀行券（十六日）
發行高 八六、三三〇、三三一、〇〇〇
正貨準備 三五、五〇四、七二五、〇〇〇
限外發行 八二五、六二五、〇〇〇

雜記帳

▲漢銀が最近取付に會つたとか或は取付に會ふだらうと云ふ様な噂は一體何處から出たのであらうか▲聞く所に依ると漢銀では最近鮮人の銀行に於ける通帳とも云ふべき慣習的の貸出は一切拒絕してゐるのは事實らしい▲併し是に對する説明手段として同行の信用を毀損する如き風説を流布する者があるとすれば由々しい問題だ▲一面には山口銀行が預金を吸收して内地に現送してゐると云ふ批難も聞くが同行が預金吸收に努力を拂つてゐるのは事實だらう▲併しマサカ自行の預金を殖やす爲に他行預金にケチを付け其の預金を引出さして取込む様な手段を執つてゐる事は絕對に無いであらう▲何うも妙な世の中になつて來たが山銀支店に對する批難も或は揣摩説かも知れない、

食鹽（活況）需要なると品薄のため比較的强硬を持して居り労賃工賃高に何等下押し氣分もなし依然として保合つて居る又一方實需筋はいや應なしに需用必要を感ずる事とて手控える事も出來ず賣進みの景況にて中々活況を呈して居るが需要季も姑許二週間位なれば其後は分が閑散になると共に强硬は持續し切れまいと觀測して居る

野菜類（益々下押）生蕃筋の直覺に押されて本品界は益々下押氣分を現はして來たが目下漬物季節のため相當活況を呈しあるとて供給不足を告げつゝあるも姑許二週間も經過すれば品薄を唱ふるに至る模樣あるも此の時季に實需買進みの傾あれば來月に入らば至極閑散になるのみならず年末近きを以て手持筋の賣進あり相持つて自然漸落は免かれ難い形勢である

鮮魚（一高一低）入荷區々にして餘り豐富ならざるため昨日よりは上伸氣配を見たるも品に依りては入荷の割に買觀不振を來し一高一低の相場を見た
鯛三十五圓▲小鯛四十圓▲車海老百二十圓▲鯒三十五圓▲かじき七十圓▲ひらす二十圓▲鯖十五圓▲鰯三十二圓ちぢ十圓▲平目十四圓▲たこ十二圓▲鮑二十五圓▲まながつお四十圓▲さより二十五圓▲鮭十圓

百五十六圓▲大エ一二百四十六圓▲金剛山二百二十六圓▲金閣二百十六圓▲双鶴百八十六圓▲細布飛犬（13）十二圓七十錢▲世榮鳥十二圓十錢▲晒金巾進軍十三圓十錢▲金鼎十三圓▲綿絲扇面（16）二百三十四圓▲双女（10）二百二十圓晒木綿竹一圓四錢

株式（十七日）
現株中値出來値

銘柄	前場	後場
京取 引寄	四六・〇〇	四六・〇〇
仁取 引寄	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	三二・四〇	三二・四〇
朝鐵 引寄	六〇・〇〇	六〇・〇〇
同新 引寄	三一・四〇	三一・四〇
殖銀 引寄	四六・〇〇	四六・〇〇
同新 引寄	二一・八〇	二一・八〇
武銀 引寄	三二・五〇	三二・五〇
朝銀 引寄	四四・一〇	四四・一〇
同新 引寄	三一・六〇	三一・六〇
漢銀 引寄	三一・七〇	三一・七〇
同新 引寄	八・〇〇	八・〇〇
韓銀 引寄	四一・五〇	四一・五〇
東拓 引寄	四六・〇〇	四六・〇〇
同新 引寄	三〇・〇〇	三〇・〇〇
鮮土 引寄	三六・八〇	三六・八〇
朝紡 引寄	九・五〇	九・五〇
滿毛 引寄	八・〇〇	八・〇〇
京電 引寄	四八・〇〇	四八・〇〇
東興 引寄	一一・五〇	一一・五〇
金剛 引寄	一三・五〇	一三・五〇
朝興 引寄	三一・〇〇	三一・〇〇
殖鐵 引寄	五一・五〇	五一・五〇
中鐵 引寄	三一・〇〇	三一・〇〇
同新 前後	七・〇〇	七・〇〇
滿鐵 引寄	一〇六・五〇	一〇六・五〇
同新 引寄	三三・七〇	三三・七〇
東亞 引寄	一・五〇	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]
京信 引寄	四〇・五〇	[illegible]
同新 引寄	三三・六〇	三三・五〇
現信 引寄	[illegible]	[illegible]
殷信 引寄	一〇・五〇	一〇・五〇

乙の部

銘柄	寄付	大引	高値	安値
安取 引寄	六八・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

當日取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
商船 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前後	三三・八〇	三三・六〇	三三・八〇	三三・六〇
仁取 前後	三〇・九〇	三〇・九〇	[illegible]	[illegible]
同新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前後	八〇・五〇	八〇・一〇	[illegible]	[illegible]
新紡 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前後	三三・〇〇	三三・一〇	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
同新	八七、一〇	八七、一〇
商船	八五、八〇	八五、六〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	四一、六〇
鐘紡	二八一、三〇	二八一、一〇
同新	二六三、九〇	二六五、〇〇
東紡	一一〇、〇〇	一〇九、九〇

〇十七日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八七、三〇	八七、二〇
鐘新	二七六、三〇	二七五、一〇
天取	…	…

〇十七日後場

銘柄	寄付	大引
大新	八七、六〇	八六、七〇
鐘新	二七五、七〇	二七四、五〇
天取	…	…

安東株式

〇十七日前場

銘柄	寄付	大引
安取先當	二二、四〇	二二、五〇

〇十六日後場

銘柄	寄付	大引
安取先當	二三、二〇	二三、三〇

大阪株式

銘柄	十七日前場寄付	十六日後場大引
大株	一〇六、五〇	一〇六、三〇
同新	八七、五〇	八七、五〇
郵船	八六、四〇	八四、八〇
同新	二九、八〇	三〇、九〇
商船	四二、三〇	四一、四〇
同新	一〇、六〇	一〇、五〇
鐘紡	二八七、八〇	二八一、五〇
同新	二六五、九〇	二六六、二〇
東紡	一一〇、〇〇	一一〇、二〇

銘柄	十七日前場大引	十七日後場寄付
大株	一〇六、〇	一〇六、〇〇

前場無氣力
諸株保合ふ

昨後場保合閑散の氣先今朝大阪の鈍らざる移りに依然人氣沈滯して買方期京取は五十三圓ドタと廿錢高に寄り付し二圓も九十錢と押し大引更に八十錢と押して保合仁取は親子共に出來不申安取は保合大新は廿錢安朝開物は鮮銀新二十一圓四十錢殖銀新十一圓八十錢東鮮新一圓五十錢丸今來週共保合にて多少囲りたる手合あり大體氣乘薄く商商内に引

後場保合
商内依然閑散

前場保合の氣先後場は大阪の小締りを入れたるも人氣依然揚がらず双方共に仕かけるものなく立會三十分に滿たず極度の閑散裡に保合仁取親は二十錢高と變らず漢銀は三十六圓ドタと昨引値より二圓方低落繰りたる手合あり仁新は出來ず安取は十錢高大新十錢高週間物は鮮銀二十一圓四十錢丸信十二圓五十錢と保合引

手振

▲京取短期買方 池田、趙、犬島、買方 南、白井、田中、樋下、▲仁取親短期買方 中村、パイカイ、坂田買、方至買▲安取短期買方、金秀、犬島、買方、中村、田中、▲大新短期賣方 坂田、樋下、新田、買方 池田、中村、▲漢銀親賣方 新田、中津留、閔

出來高

京取短期 百十七枚累計一千三百萬八千五百七十枚▲乙部出來不申累計二萬八千三百三枚▲短期千八百八十枚累計六十九萬八千三百三十枚

短期算定日歩

京取五十三圓、仁取百二十二圓、仁新四十八圓、朝紡九圓、安取二十二圓、大新八十七圓五十錢
日歩 京取二十五錢、仁取五十錢、仁新二十九錢、朝紡五錢、安取十五、大新五十錢

保合觀强まる

有りとあらゆる好材料も既に利目がなくなり同時に又好材料が有ても新規の買物を誘ふ力がない今日の状態であるから硬軟共には多く傍觀的の態度を執り今や市場は常に保合ふの外ないと云ふ事に一致して來た頃日來注目されたる安取戰も此極端なる保合觀の流行にて恰も線香花火の如くパッとした丈で後は消へた樣で市況は引續き閑散である併し一般市人の見解が一致した場合は往々意外として商勢の轉換を來たす例が多くない現在の市場取組關係と人氣の趨向から見れば騰落何れとも判じ難い氣迷ひ状態であるので何れを見ても保合觀むろのみだが一般が保合觀に馴れた間隙に乘じ或は案外な變化を見るやうな場合がありはせぬかと觀測する向もあつた

强弱兩面觀

今の場の目先觀としては到底動く見込はないと云ふ事に歸一致して居るが夫れと共に來る師走相場は强弱共に相當の動きがあると云ふ事に一致

京取外配當落

京取外八種の株式は左の如く十八日後場來週取引から配當落となつた
京取、安取、大新、京信、同新、滿鐵、同新、滿毛、東興

朝鮮信託上場
十八日後場

朝鮮信託株は愈々認可申請中であつたが愈々認可となり十八日後場より週間取引に上場する事に決した經營者間には財界不況の今日と云へ業務には格別良好なる所があるで氣配は事務にも格別良好な所がある譯でないので先づ四五十錢から五十錢見當であらうと觀られて居る又受渡證據金は二圓委託證據金は三圓に決定した

米國景氣惡し

一時人氣的に熱狂相場の一端を現はして漸落步調に轉じ本日の入電は百た經育スチール株は其反動とし三弗八分の三と前日に比し又復一弗四十七弗四分の三方へ落ちとアナコンダ銅株も四分の三、米棉は百時定期よりも現物が最近全く形勢は逆轉し暴騰せしものが一步先走りして反落の足取りとなつたので現物の買氣一順を物語るものとして米棉の天井落ちと觀るもの多きを加へ更に紐育株の暴落は米國界のバロメーターとして生絲の買氣も鈍るべき懸念から大阪に於ても揃く米國の株式及米棉安を氣にして買氣を萎縮せしむるの因となつたやうであると

漢銀株落付

昨夜急反騰した漢銀新舊株は其後同行内容に何等の不安なき事判明せると共に一般人氣も落付き今朝は手合出來ざりしも親は三十五圓五十錢と五十錢高新株は八圓ドタと二十錢の各氣配を示し後場は親株五十錢高の三十六圓ドタと返した

仁取下押す

仁取親株は頃日來下押し步調を迎り弗々手合出來し居れるが右同株は値頃が高位を維持して居る關係上弗々投物が現はれて來たとも觀られ亦同は實質内容共に鮮唯一の優良株であるので今日迄は値頃の高い關係上買氣は無かつたが一般に下値がなつと見られた上昇に向ふ一般は買はんとする資産家筋の物色買だとも云はれて居るが某仲買店にはまだ五百の餘りの賣物が潛在して居ると

陸會の買附

阪地賣方の陸會一派が鮮米買附の噂は本月上旬より傳へられて居たが昨十六日夕方突然同店の主任が當地の取引所にて格附及標準米等に付詳細の調査を爲しまるとが角田店主の語る處によると同主任は茶山群山の兩市場で延米を四萬石許り買約したそうだ尤も其の値は判らぬが阪地の軟勢連が京都に集會して買米戰を開かんと睹々に活動して居る事より推測すると右の買附は事實であらうし多少當地にても買附けの色氣はあらうしいと

持合分岐如何

約三ヶ月に跨がつて同一圈内を往來して居る昨今の相場が今後何れに分岐するかは一般の注意を拂はれて居る弱氣としては金融の梗塞や其他の事情で著しく假需用が減殺されて居る上來月は農家の納税期でもあり正米の氣崩れを見越し其虛を突いて一仕事せんとする魂膽から戻り賣りの方針を容易に改めない模樣であるが强氣は茲まで阪地の軟派が手摘いに賣押へても容易に挫けないのは値頃の行き過ぎした證據で假令正米は目先二百丁内外の崩れがあるとしても既に其れを見越して相場の上に現はし盡した此上崩れるべき餘地はなからう況して茲まで天候が順調に行つても正米が依然出廻薄を示して居るのは失張り値頃關係と農作氣分に捕はれた結果であるが然れば豐作不足の今日猶約的に見越り一致せるかつても現狀の如く出廻が薄く步々しくないとすると賣方は他人の褌で角力を取つて居る嫌ひのある丈夫喧嘩の咎は免かれないと見てたるが又たにせよ茲まで氣持合ふた揚句であるから一朝何かの動機に觸れて分れるとなつたら上下何れにも大なる變動の來る事を覺悟して置く要はあらうといふ者もある

閑餘米界

阪地の軟派が割安の鮮米を買附けて渡米に提供するとしても云ふ三圓切りの失當は免れないと云ふ昨今の狀態であるに拘はらず相場が容易に復活出來ないのは所謂大勢が未だ買方に味方して居るのと常り續けの軟派に資力が充實して居る爲めだ

正米現物 一時呼應して他所と相關

ありし地謝しに比し下げ過ぎの嫌ひありし地謝支米も其後出廻りも鈍り荷主の資徑へ一時は買氣七十錢七を持返し今朝は買良一斗一圓千五錢二十一圓在來種二十圓方の反撥を演じ殺も又た更に一厘高の穀良都安値よりデリ〱七八十丁方の反撥を演じ殺も又た更に一厘高の穀良都當の唱へとなれる丁方の反撥に對し各地見の均衡上卸つて小強み模樣を呈し三等丸特新米二十三圓三十錢と前日に比し二十錢安を唱へられつゝあるが一般に安見越の觀念強き折柄とて高値は進入なく取引閑散を呈して居る

延一 ▲十一月末限二二〇（六〇）…
大豆 ▲十一月中限二六、二五（中弗々なるも買氣なし）

買居みあり今朝は金二十七錢仁川引込線渡し十三圓五十錢にて出來し又た龍源運川全谷二十四圓二十錢處の賣唱に十五日渡二十四圓二十錢處の賣唱にて其他區々く持合ひの姿である

在庫穀物高

本月十五日現在の京城在庫穀物左の如し
玄米三、二二五叺▲白米二八四叺▲粟六六五叺▲大麥一〇八六叺▲小豆四九叺▲胡麻七八〇叺▲雜穀一四六〇叺▲裸麥一七二〇叺▲糯白三五六叺

仁川期米（十七日）
米況
前場持合ひ

昨後場阪地の手堅き持合いに二十一圓七十六錢と打止め引際阪地の氣配高を受けて今朝前場氣配は二十一圓八十錢見當の唱へなりしが立會へは大阪寄五十九錢の安移りに忽ち買氣を殺がれ當中出來ず先二十一圓六十五錢と十一丁安に寄付

▲第二節 當中出來ず大阪跡四十九錢の安移りに中一圓六十五錢先五十錢と下放れに始めしも根が持合い相場と見られて居る昨今丈に突込んで賣手なく三五錢と持合いに引

▲第三節 當中出來ず中二十一圓七十三錢先五十六錢より大阪跡五十一錢の小戻しに六十一錢と締りて引

▲第四節 當出來ず中六十錢先六十四錢と始めしも賣氣薄く五十九錢と引

▲第五節 當中出來ず先大阪跡六十二錢の高移りに先六十五錢より七錢と締りて引

▲第六節出來ず先大阪跡五十六錢の安移りに五十五錢より三錢と下押せしが押目買いに六十錢と締り五十九錢と引

當限の形勢

一時取引皆無の姿であつた當限が前日來より二十三圓五十錢ヤロウ二十一圓八十錢ヤロッと云ふ價整を耳にする様になつたのは某軟派が成立して渡米師との間に周代り說が成立して渡し正米の買附けに着手して居ると云ふ噂めに空賣連が此の機に乘じて相場を叩き賣方の投物を呼むでウマク切り拔け樣といふ一の策戰に過ぎないらしいので其れを看破した買方一派は平均二十一圓四五十錢の買玉である空賣連は心配で吸はないから心配に賭ふ恐れはなく殊に受米の覺悟を決めた以上撓て防戰の要なしと冷靜に構へて居る樣である果して此納りがドウつくかは實際に見物だが目下の虚軟派は産地に於いて未だ渡米の買附け中にて仁川へ廻漕せる米は微々たる模樣であると

後場依然釘付

▲第一節 當中出來ず先二十一圓六十錢と十丁寄に寄付
▲第二節 當中出來ず先二十一圓六十七錢より九錢引
▲第三節 當中出來ず先一圓六十三錢より五十八錢引
▲第四節 當中出來ず先一圓五十九錢より五十一錢引
▲第五節 當中出來ず先一圓五十三錢より四錢一錢と持合び三錢引

取組高 當限 中限 先限 九千六百石 九千六百石 一萬九千石
出來高 五萬六千二百石
累計 四六八、一〇〇石

	〇十七日前場	十七日後場
寄付	二一、六五	二一、六〇
止値	二一、五九	二一、五三
高値	二一、六七	二一、六九
安値	二一、五〇	二一、五一

〇前場公定値 / 後場公定値

	前場	後場
一節	二一、六五	二一、六〇
二節	二一、五一	二一、六〇
三節	二一、五九	二一、六九
四節	二一、六〇	二一、六〇
五節	二一、六七	二一、五六
六節	二一、五八	二一、五二

限入 值段 當限 中限 先限 二一、六三

賣買差引錢（十七日）

	賣	買
④	二、一〇〇	二、六〇〇
⑤	一、七〇〇	二、〇〇〇
⑥	三、九〇〇	九、〇〇〇
カ	二、六〇〇	六、〇〇〇
⊕	一、〇〇〇	四、〇〇〇
一	一、〇〇〇	一、四〇〇
⑦	三、〇〇〇	一、〇〇〇
豐	三、〇〇〇	一、七〇〇
丸大	一、六〇〇	三、〇〇〇
丸中		三、〇〇〇

仁川正米

豆八四九叺▲胡麻七八〇叺▲裸麥四〇〇叺▲雜穀一四六〇叺▲糯玄一七二〇叺▲糯白三五六叺

釜山正米

定期の動搖持ちに正米も又た合格品は持合ひ模樣なるも地撈玄米は賣物多く二十一圓二三十錢見當を唱へ前日に比し五六十錢安の姿なり

群山正米

延 十一月末限二十一圓八十五錢より八十錢十二月末限二十二圓〇九錢より〇五錢一月中限二十二圓〇五錢より十錢

大邱正米

晴 現物二十四圓五十錢十二月限三十圓九十八錢一月中限二十四圓九十三錢出來高七千石（十七日）

十二月中限二十一圓八十錢より七十錢十二月末限二十一圓三十五錢より三十錢一月中限二十一圓二十五錢（十七日）

安東取引所仲買人
原田株式店
安東縣市場通七丁目 電話 八六番 四四〇番

東京期米

	〇十七日前場先限	十七日後場
寄	二六、七一	二六、六八
二節	二六、六八	二六、六四
三節	二六、六五	二六、六三
四節	二六、六九	二六、六四
五節	二六、七五	二六、七五

大阪期米

	〇十七日前場	十七日後場
當寄	二四、九四	二四、八九
止め	二四、九三	二五、〇〇
中寄	二四、五二	二五、〇〇
止め	二四、四七	二四、四二
先寄	二四、五九	二四、五九
二節	二四、五〇	二四、五六
三節	二四、四九	二四、六一
四節	二五、一	二四、六九
五節	二五、八	二四、七三
六節	二四、六二	二四、六九
七節	二四、六〇	二四、六六
八節	二四、五六	…
九節	二四、六四	…
十節	二四、五五	…

兵庫期米

	〇十七日前場	十七日後場
寄付	二四、四三	二四、二三
止め	二四、三一	二四、四〇

下關期米

	〇十七日前場	十七日後場
當限 寄付	…	…
止め	…	…
中限	二四、六	二四、五
先限	二四、六	二四、七

仁川 鳥居仲買店 電話六三八番

各地期米

〇十六日後場止め
東京二六、七〇　大阪二四、七四
兵庫二四、四八　下關二四、九八
桑名二三、七〇　名古屋二四、九九
熊本二四、七九　金澤二四、九二

大阪三品

倫敦銀塊相場三十二片八分の一米棉二圓五十錢安

	〇十七日前場寄付	前場大引
十二月限	三三、一〇	三三、六〇
一月限	三三、〇〇	三三、六〇
二月限	三三、六〇	三三、六〇
三月限	三三、八〇	三三、五〇
四月限	三三、二〇	三三、九〇
五月限	三三、六〇	[illegible]

	〇十七日後場	
十二月限	三三、〇〇	…
一月限	三三、八〇	…
二月限	三四、八〇	…
三月限	三五、八〇	…
四月限	三六、八〇	…
五月限	三七、七〇	…

人類の最大强敵は恐るべき
肺病の蔓延
新治療の途は斯くして開かる

凡そ我が人類の中で肺結核ほど恐ろしいものはない、而も其の蔓延は年々猛烈で毎年數十萬の人命が斃れつゝある慘憺の状態である、そこで既往數百年の久しき間如何にかして結核菌の毒手より逃れんとして努力した事は一と通りでない、是等の中には細菌學、免疫學、肺病治療藥の發見に苦心努力した學理に基いた整然たる根據のあるものも少くない、それが悉しい事には實際上の成績に於てはすべて効なきか又は微效を呈するに過ぎぬと云ふ狀態であつて甚だ遺憾である、

一高山植物より
本藥物の發見

茲に最も神秘的の賜物とも言ふべき不可思議なる一種靈妙の藥物が高山より發見した事である、それは今から五年前の秋であつた、名古屋醫學博士外二名が或る動機より某所の高山に登りしとき、日光直射の强き場所に於て、一種の植物を見たが特別の香氣があるので其の主要點を嗜んで見た所が極めて愉快な經き刺戟性のある而も舌尖に幾分シビレを感ずる樣な苦味がある、此の如き植物は恐らく是迄に見た事のない實に珍らしきものと愚へ若干採收して下山した、後ちこれを土地の人に質して見たが知れる者はなかつた、只一老媼の語る處では「こんな高山植物は精分が付き又熟の引下にも妙だとは往古よりの傳說だ」と聞いて居ると云ふことだ、そこで兩人は本植物の價値あるものと考へて東京に持ち歸つた、是を各方面の學者に質して見たるに大に研究の價値あるもので、鑑定學博士名古屋先生の指導監督に依り或は動物試驗的に本植物の藥性の有無を檢し或は東京衞生試驗所の石川技師に依賴して分析試驗を行ひ全く無害無毒なることを確めた、其後二三の藥學者又は植物學者に相計りて益々研究の結果本植物の主要成分は殆んど確定するに至つた、此に於て本植物剤に一二の化學剤を配合して今から三年前より專ら人體の呼吸病殊に肺結核病者に實驗し又は多方面の醫家に臨床實驗を託して其の成績を見たるに效力實に驚くべきものがあつて從來の肺結核治療剤に比較して遙かに卓越せることを確信したのである、既に本藥を服用して全治した多數患者の驚喜一方ならず亦實驗された醫家も本藥の有效なるには大に感激しつゝあるのである、依つて本藥を茲に「コーゲキ」と名づけ其の筋の發賣許可を得て廣く天下に發表し以て人命救濟の理想に副はんとするのである、最近歐洲に於て某博士の唱へる肺病治療界の大勢は醫法化學剤に依るよりも純然たる植物剤に依て治療せんとする傾向である、現に獨逸政府は藥學者及び植物學者に相謀て盛んに植物の研究中であるとの事である、此の點から考ふるも吾人等の發見した高山植物は既に獨逸學者の著眼に一歩を先んじたものと信じて居る、見よ古來より醫界に一日も重要缺く可からざる藥品として「コカイン」「モルヒネ」「ヂギタリス」下劑、強肝劑、利尿劑、利尿殺菌劑等總て皆植物より天來せるものではないか、本靈品「コーゲキ」の權威も亦植物界より出でたるものであつて其の偉效は推して知るべきである、然し吾人等は敢て誇大的の宣傳を好まない、藥のキクか否かは服藥せる患者より証明されるのだから、何よりも

細民救濟事業

第一の證據は服用實驗に限るは肺患者中細民にして服藥に窮するものは、來る可き不幸なる病に苦惱を忍ぶは悲慘なる事であるから本研究所は官廳、軍隊、學校、病院其の他公共團體の證明ある者に對しては細民救濟の目的に依り此の如き理想と計畫とは到底他の企て及ぶ所でないと自信して居る。

醫學博士名古屋先生の說述された
「肺結核治療の栞」
一冊無代進呈

本書は肺結核の惡疫、肺結核と年齡、肺結核の傳染經路、結核病の傳染と體質、肺結核の初期の病狀、肺結核豫防の一班、肺結核治療の死亡統計表より本藥に關する說明及び醫家の臨床實驗と肺患者實驗例の一部を掲載しあるのであつて、何人も是非一讀すべき有益書である、今直ぐ

東京市芝愛宕町
二丁目十一番地
東洋藥化學研究所に ハガキ で申込あれば早速贈呈する、但し住所氏名は成るべくハツキリ書いて下さい、又何々新聞雜誌で見たことも記入して下さい

新柄高級靴下
マーシヤル印 ▲カタログ進呈▼
新柄小供靴下
手編小供オーバ
東京市日本橋區通油町
德永貞吉商店
振替東京四五八二七番

賣 金 屬
時計
木村時計店
京城本町一丁目 電話本局四一三 振替京城二〇九

京日案内

一五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢匿名ハ壹回毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

貸家 新築住宅平洞二四（西大門郵便局裏）官吏向戰戶家賃二十五圓以上水道瓦斯付 希望者は電話二四六番へ

店員 廿才前後にして呉服又は染物に經驗の有る者希望者は履歷書携帶夜間出來店乞ふ 京城明治町本通り たまや吳服店 電話本局壹九六

中古 ミシン買入ます御一報次第參上▲ミシン用針油部分品卸小賣ミシン賣買 京城鍾路二丁目二七電話二三八番 楠商會

觀相 石相子先生直傳 從五位勳五等（雅號）酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地

恩給 年金退隱料扶助料即時低利立替公債及ビ軍事賜金保管通帳有價證券買入レ 京城古市町三二 仁川屋本店假營業所

恩給 年金退隱料扶助料即時立替 京城北米倉町八十八番地 新町高野山下 安藝商會

古本 御報次第即刻參上仕る可く候 ●無比高價買入 ●是非御試驗を乞ふ 京城本町貳丁目 電話本局九七〇番 群書堂

讓店 そばや 東科分店（本町一丁目三越前横） 電話本局一四八〇番

毛皮 並になめし仕立 鳥獸剝製標本調製鳥類毛羽皮毛留置入用 京城本町二丁目 二一商行 電話二〇六五番

貸家 事務所向煉瓦二階建地下室附總延坪數三十四坪 御希望の方は電話一七七番へ

募集 一時間余練習と初五圓一時間以上の賃利有好職業在年時月七拾圓以上の有利日ノ出町四番地西川方 内地人七名昼夜間出來面談す

讓店 市内鍾路十字街角電車交叉點二階建現在營業致居る 希望者至急來談あれ 社内金俊鎬造

讓店 黃金町電車通り目拔場所二階建間口五間半奥行七間半 希望者は來談あれ 黃金町二丁目 吉田商店

懸賞當選小說

朝鳴る半島 (92)

馬場明作 鶴田吾郎畫

殉愛（十）

駿俊のさうした可憐の態度を見てたゞ無下にその紙包を斷つてしまふのも、その人達の情味を解しないことになる。夫婦は、平壤へ出てからそれに代るものでも買つて贈らうと考へて、それを受けることにした。駿俊は、謙一の持つてゐる包の半分と玉蘭の小さい手荷物の包を一つにしてそれを自分の背に背負つた。

『まあ、康さん、あなた、それで、重くはないのですか……？』

と、玉蘭は、心配しながら、康の姿を眺めた。

『いゝえ、先生、これくらい僕なんともありません——先生、僕、大きくなつたら、馭車になつて、先生を載ひますよ……はははは』

そんな冗談を云つて、駿俊は玉蘭の心配を紛らした。

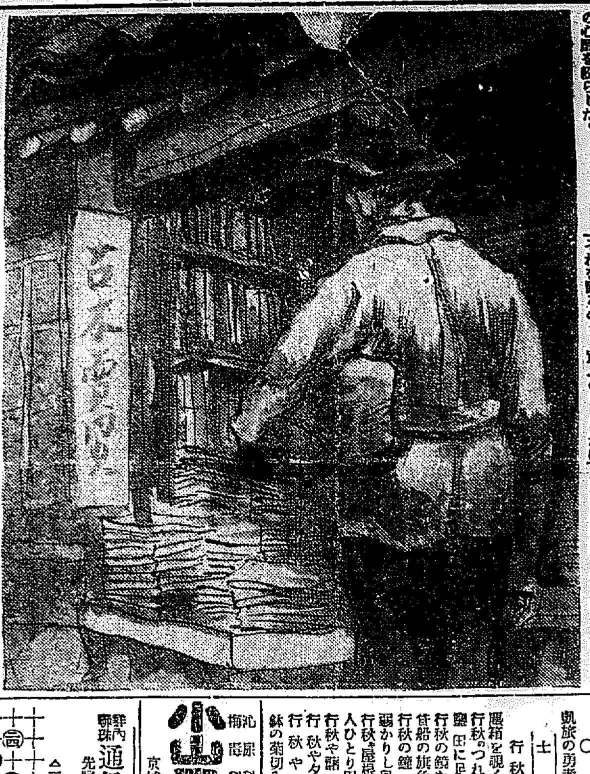
『まあ……康さん、なんて面白いことを云ふんです』

さすがに、玉蘭もほゝ笑んだ。謙一も笑つた。

村を外れると、枯れた灌木の中に街道がやかましく轍つてゐる。久しぶりによく晴れた日で、初冬の光が、天地に漲つてゐた。今日の日和に誘かされて、村々の人々が、山裾を、幾人も幾人も、歩いて行く。やつぱり謙一夫婦の一行のやうに、包を背負つたり、雞を、ぶら下げたりしてゐるのがあつた。中には、大きい竹で編んだ帽笠を被つてゐる人もゐたけれど、謙一のやうに、カーキ色の古服を着て、子供を背負つてゐるやうな、貧困の姿をしてゐるものはなかつた。玉蘭は鮮人服を着て、麻の草鞋を穿いてゐた。

平壤へは、午後もだいぶ遲くなつて着いた。玉蘭は、すつかり疲れてゐた。それで謙一はとあるそば屋へ玉蘭や駿俊を待たせて置いて、自分一人で、大通りにある古本屋の店の前に立つた。そこの店は、つまらぬ雜誌本や、新小說の古本が、少しばかり並んでゐた。謙一が揃へてゐるやうな種類のものは、とても手が出ないやうに、謙一は思つた。淡い失望が、謙一の胸に流れた。

彼は、學生時代に、よく神田の古本屋などを、掘出しものを探しに廻つたことを憶ひ出した。そして、時には買ひ足しにする金を拵へるために讀んでしまつた本を賣つたことがあつた。彼は、その時の心持ちを憶ひ出した。しかしながら、その時の心持ちと、今の心持ちとは、全くかわつてゐるのに、彼は氣がついた。その頃の彼は、蒐集が彼の趣味でもあつた。そしてまた玩具でもあつた。それを賣るのも、買ふのも、それは彼の趣味性から見て、同じことであつた。彼はどんな古本屋の表へ佇つても、なんの感慨もなかつた。けれど、今こゝの小さい古本屋の表へ佇つて彼は、今更ながらに、自分の身の零落が意識された。彼は思はず自分の身の姿を振りかへつてみた。カーキの色が褪めて、白ちやけた詰襟の服に、もう縫目が現れてゐた。冬近くになつてゐるのに、外套もなかつた。そして今頃は妻と子が、首尾を案じて、あの汚ないそば屋の二階に、不安な眉を曇らせて自分の歸るのを待つてゐるに違ひないと思ふと、自分の今の使命の、あまりに重大なのに彼は胸を躍らせた。彼は屈辱と羞恥にまぢつた感情の底に、その忍びがたいことをするやうな勇氣を振ひ起さねばならなかつた。謙一は、包を抱へて、つとその狹い古本屋の店へ這入つた。



坊のおみやげ マルキのふくろ あけてごらんよペンが出る 明治町木村屋（電二八七〇）

皮膚科 外科 專門 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二三五八番

京日文苑（投稿歡迎）

歌題「隨意」尾上柴舟選
俳句題「時雨」編輯局選
川柳題「結婚」倒花坊選
締切 十一月二十五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社「京日文苑」係のこと
其他 各地會報其他歡迎

短歌　尾上柴舟選

題「爪」

○ 草世木雄子（京城）
なき父に似たるわが手の爪きればわが手ながらもなつかしき哉

○ 山内 蝸生（同）
十年餘りをたしなめる煙草やめしより爪弄ること覺えたりけり

○ 長岡 靜吾（平壤）
太き手の幅廣き爪見るたびに若き昔の父しのばゆ

○ 大村 貢貨（舶山）
みなぎれる秋の淋しさ我が足袋ゆかすかにのぞく爪に泌むかも

○ 櫻田 榮三（群山）
幼な子が爪をきるとて小さき手に持てる鋏の大いなるかも

○ 井澤 龍村（大阪）
ふりまはす手の愛らしさ乳のみ子の爪美しく日に延びにつゝ

○ 板野 がつを（岡山）
兄君よ爪つみてよと小さき手に鋏もて來るわが弟よ

○ 坂本 大瓷（龍仁）
六つになりてまだ甘へ居る末の娘の爪とりてやる小春日の縁

○ 高島 都園（元山）
我が指をしかと握れるみどり子の薄紅き爪小さく白しも

川柳　井上剣花坊選

題「社長」——

○ 宵島 芳星
擽炊と給仕社長を臨で呼び

○ 裡里 盃山
劇場の社長下足の役もする

○ 全北 馳犬坊
官判人に捺させて五千圓
お茶を汲む給仕昔の倫であり

○ 騎二八 紫水
社長どん維新の時に功を立て

○ 京城 破笑生
妾宅に居たを會社に居たと云ひ

○ 京城 沈澱子
工場へ一寸くれて社長去に

○ 北滿一面坡 耕牛
重役の娘を社長持餘し
握らせて社長は記者に皆い息

○ 京城 大鼓坊
火の車社長泰然として乘り
總會は社長に二百十日なり

○ 龍山 狂波
僕が社長ならと社長で無い男

○ 京城 悠蝶
社長室へはいると半分ゝ云へず

俳句　本社編輯局選

題「鴨」——

○ 湖川 幽女
背の君の獲り得し鴨に夕餉かな

○ 大田 佐嘉惠
薪園地に鴨悠々と泳ぎ居し

○ 京城 楽雪
鴨獵に閑一日を得たりけり

○ 議政府 泉川
撤軍に鴨負はせて臨る野路かな

○ 同 閑山
鴨鳴くや乘り捨てゝある沼の舟

○ 京城 照子
湖に近き宿の寢覺や鴨の聲

○ 京城 城翠
池の面の月を碎きて鴨の鳴く

○ 馬山 三石
鴨三羽八百屋の店に吊られけり

○ 同 一笑
鴨鳴くや終日晴れぬ空模様

○ 忠南 宵陽
鴨鳴くや川上の村の朝烟

○ 熙川 隆水
鴨鳴くや湖上に波もなき月夜

○ 京城 松罪
鴨鳴くや手先の冷ゆる針仕事

○ 河東 椋鳥
湖上靜かに朝月淡し鴨の鳴く

○ 京城 抱二
鴨鳴くや漣立ちて暮るゝ沼

○ 南川 利子
朝晴の銃聲高し鴨の池

○ 水原 喜久酒家
凱旋の勇者の如し鴨三羽

士曜會句集

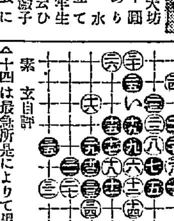
行秋（二一、一一、二）

麗箱を覗く幻兄や秋逝くる　殘影
行秋のつれなき便り聞く夜哉　同
鵯田に足跡さびし暮の秋　乙雪
行秋の餡をのぞく老女かな　同
行秋の旅色褪せて暮るゝ秋　鴨雪
行秋の鐘撞を上る若き僧　硯堂
弱かりし兒の訃到るや暮の秋　左人
行秋や屋根乾したる唐辛子　麦風
人ひとり田中に立ちて秋の行く　同
行秋や夕陽の弱き背戸畑　六花
行秋や畑の中の桐一葉　同
鉢の菊切られく秋の別れ哉　同

梅毒 淋病 泌尿科 專門 小山泌尿科醫院 京城黃金町二消防所横

聯珠 通信戰譜 (197)

△三十一珠勝
先勝 高橋素玄
後 岡崎騏玄（京城）



素玄自評
△十四は最急所是によりて黒は迫詰ざるを得ざるに至れり△其後の黒打廻味ふべく二十七は用意周到是れを省きて直に二十九に打たば三十一と引きし時に白「い」に乘り其時黑二十七に乘り返すも白再び「ろ」に乘り世の乘手妙

全鮮聯珠大會

期日 十一月十九日（日曜午前十時開始）
場所 市内明治町二丁目 末廣階上
會費 金二圓也（但し豊饗を呈す）
審判 三段格 高橋素玄氏 二段 別庄督造氏
主催 京城日報社

賞品
△一等 銀側腕時計一個及聯珠新報社金メタル一個 △二等 角形眼覺時計一個及我社金メタル一個 △三等 赤銅置時計一個及京城聯珠同好會金メタル一個 △四等 反物一反 △五等 九谷燒菓器一組 △六等 茶眞入一組 △七等 菓子器一組 △八等 茶盆一個 △九等 擬衣一枚 △十等 九燒介湯呑一個 △以下十五等迄呈賞

注意 本社または明治町一丁目京城聯珠同好會に宛て來る十八日までに申込まるゝこと

素人の出席歡迎

不動產競賣期日公告

京城地方法院

[illegible]

第六回決算報告

大正十一年九月三十日

[illegible]

西鮮殖產鐵道株式會社

法人登記公告

[illegible]

地方法院 谷山出張所

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院 安城出張所

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

りん病 はい毒 請合藥

別八円 特四円 並三円
別四円 特二円 並一円

百圓進呈
淋病藥主藥は治効顯著なる事は歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて實驗證明せる高貴藥なる事を保證す若し前述の醫官に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す あらゆる治療をなすも効なき患者は一度試あれ

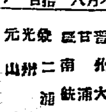
大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四丁目 發賣元 有田ドラッグ

專賣所 京城南大門外 同黃金町電車通 同鐘路十字街 同龍山練兵町 釜山辨天町 大邱八間道路 木浦 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 忠南太田春日町 全州高砂町一八 仁川宮町一 馬山都町二 羅南生駒町 新義州常盤町 群山東榮町 平壤大和町 晉州郵便局前 統營 光州二本町 全州本町 元山本町

全國各地及海外の重要所は東京、大阪の大新聞にて知られたし。

にせドラッグあり有田ドラッグにて お求めあれ

大學目藥を



十才以下の小兒には小兒用大學目藥あり

大阪市北濱 參天堂合資會社